

海外子女教育

2

2022 No.588

特集2
日本各地からの
帰国生我が校紹介

今月の顔
初田美紀子さん
臨床心理士
一般社団法人「育ちネット多文化CROSS」代表理事

受け入れ校紹介
新島学園中学校・高等学校

海外校シリーズ
サンチャゴ日本人学校
チュニス補習授業校

『帰国子女のための学校便覧2022』『地球に学ぶ』
発刊しました。(海外子女教育振興財団)

特集1
座談会
帰国生はへこたれない



女子学生会館

文京カテリーナ

一人の時間も、友達との時間も…

プライベートとコミュニケーション空間が両立した、心豊かで充実した学生生活を

最新式ICカードシステムで早朝深夜対応の門限制度。

都心ながら随一閑静な高台に建ち、
当たり前の日常生活を心を込めてお届けする。

多忙な学生生活にうれしい、
充実の共用水周りはお掃除いらず！
大浴場や共用キッチン、ランドリー室は終日利用可。
スーパー・コンビニは徒歩1～3分圏内、
駅も5分で夜間でも安心かつ便利な環境です。

POINT

食堂は22時まで
利用可能。
23時までなら
お弁当に早替わりで
安心の食生活



共同浴室

会館屋上からの風景



POINT

完全個室の
シャワールーム、
いつでも入れる
大浴場で
毎日リフレッシュ



ロビー



ピアノ持込可の居室

▶アクセス

都営三田線「千石」駅より徒歩5分、JR山手線「巣鴨」駅より徒歩12分、
都バス（早稲田～上野松坂屋前）千石2丁目バス停前

▶主要駅までの所要時間

新宿…巣鴨駅より20分、水道橋…千石駅より8分、東京…巣鴨駅より25分、
三田…千石駅より19分、早稲田…千石2丁目バス停より20分

ご入館のお申し込み・お問い合わせは

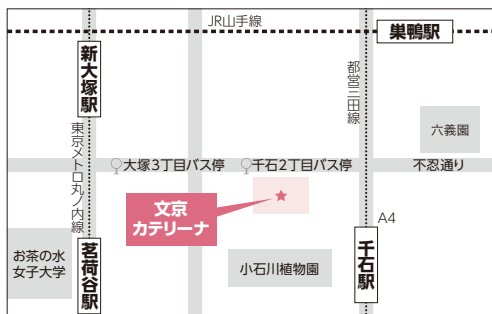
女子学生会館 **文京カテリーナ**

〒112-0011 東京都文京区千石2-30-12

TEL.03-3942-2291

FAX.03-3945-2281

www.katerina.gr.jp/



オンライン授業にも万全の体制。全室超高速ネット回線完備！



東京インターハイスクール

米国の「学習力教育」をモデルに2000年に創立された学校です。



通信制

インターネットで自由に学習

登校義務なし(登校日0日)
世界中からいつでも入学・卒業
赴任先々で継続して学習可
学習はインターネットでOK

単位制

自分流に学習して単位履修

自由に科目設定して単位履修
自分の興味と関心が学校科目
受験勉強や留学準備が卒業単位
テストなし、提出物で評価決定

学習サポート

マンツーマンのサポート

生徒に専属の担任学習コーチ
コーチングアプローチで目標達成
日本語でも英語でも対応可能
卒業と進学を全面サポート

進路実績



❖ 卒業生: 原谷郷音さん

アメリカの高校を卒業まで数ヶ月のところで帰国し、自分で探して見つけた東京インターハイスクールに入学。自分の関心や興味を追求してユニークな学習を楽しみ、半年で卒業し、最難関といわれるミネルバ大学への進学を決める。

東京慈恵医大、山梨大(医)、東京外大(独)、千葉大(工)、名古屋大(理)、長崎県立大、東京理科大、早大、慶大、上智大、ICU、国際教養大(秋田)、同志社大、成蹊大、APU、法政大、青山学院大、中央大、立教大、獨協大、明学大、聖心女大、東洋英和女大、多摩美大、武蔵美大、iCLA、京都造形芸術大、東海大、関西学院大、Minerva U、Harvard U、Singapore NU、New York U、London U、The Open U、Seattle U、Berklee Music C、Hawaii Tokai International C、Temple U、Penn State U、Arizona State U、他多数

2022年2月27日(日) オンライン学校イベントを開催します！

当校では、生徒一人ひとりが担当コーチのサポートを受けながら、自ら設定した目標に向かって日々自分らしく、多彩なPBL型学習を実践しています。

そんな生徒たちの自由な学びをご覧いただけるよう、このたび2月27日(日)に学習成果発表会「オルカ・フェスタ」を開催いたします。同日午後には入学検討者の皆様を対象にオンライン学校説明会を開催予定です。多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

詳細は当校HPまたは学生部までお問合せください。



■帰国生説明会

来校・スカイプ・ZOOMによる学校説明会を随時実施しております。下記までご連絡ください。

■2022年スクールイベント

2月オルカ・フェスタ(学習成果発表会)、4月春入学卒業式、他多数 ※詳しくはHPへ

「東京インターハイスクール」は米国ワシントン州のアルジャー・インディペンダンス・ハイスクールの日本校です

お問合せ ☎ 0120-327-181, TEL: 03-6427-3450

受付時間: 平日 9:00~17:00

東京インターハイスクール

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-23-18 ワールドイーストビル4F

<https://www.inter-highschool.ne.jp/>

Skype ID: interhighschool

info@inter-highschool.ne.jp



市ヶ谷女子学生ハイツ

安心

24時間有人管理で安心です。お客様の安全を目々確認、離れてお住まいの親御様に替わって、東京での学生生活を見守ります。

安全

2010年耐震補強工事実施。万全の防災防犯設備を備え、訪問販売や勧誘などもフロントでシャットアウトします。

快適

プライバシー重視の全室個室です。必要な家具が揃い冷暖房完備。
インターネットが使い放題です。

便利

JRと地下鉄3線乗り入れの市ヶ谷駅から徒歩2分。ほとんどの大学へ30分以内で行くことができます。

大学へ秋からご入学の方もご相談に応じます。

フロント

居室

お食事

レストラン



〒102-0076 東京都千代田区五番町 5-18 TEL : 03-3234-1881 FAX : 03-3234-5529
上智大学・法政大学まで徒歩 10 分 URL : <https://www.ichigaya-jgh.jp/>
資料のご請求は弊館ホームページ資料請求フォームよりお願いいたします。



海外子女教育

No.588 2022

2

*表紙写真

学習発表会でのクエカ〈ディエシオチョ祭の踊り〉
(サンチャゴ日本人学校)



街角の青空市場（チュニア・チュニス）

C O N T E N T S

- 2 連載 AG5 だより 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 情報・支援部
「日本人学校における特別支援教育に関する遠隔支援の実施に向けた実証的研究」の成果
- 5 海外子女教育振興財団 教育相談
- 6 今月の顔 初田 美紀子さん(臨床心理士 一般社団法人「育ちネット多文化CROSS」代表理事)
- 8 特集1 座談会 帰国生はへこたれない
- 18 特集2 日本各地からの帰国生我が校紹介
- 27 連載 「KANJI」は面白い! Setsubun
- 28 ◆受け入れ校紹介～学校会員ファイル(227)◆ 新島学園中学校・高等学校
- 30 連載 家族／クロスカルチャー
「我が家」をホームタウンに(前編)
- 33 連載 ことばキャンプ 言わぬが花は世界では通用しない
- 34 海外校シリーズ | サンチャゴ日本人学校
チュニス補習授業校
- 38 子どもの本棚
- 39 聞いてみよう! 子どもの教育 海外子女教育振興財団 教育相談員 植野 美穂
— 現地校、インターナショナルスクール、日本人学校、補習授業校について、特徴や通わせる際の留意点を教えてください。
- 42 連載 1都1道2府43県めぐり 静岡県
- 43 海外子女教育振興財団 『帰国子女のための学校便覧2022』
- 44 新連載 JOES Davos Next
- 46 ニュース お知らせ
○帰国児童生徒数、過去最高から転じて大幅減
- 50 連載 挑戦! にほんごの日本語検定

*維持会員企業・団体所属のかたはウェブサイト上 (<https://joes-kaiin.jp/joesportal/>) でも閲覧いただけます。
閲覧にあたって必要となるグループIDは、所属先の企業・団体へお問い合わせください。



公益財団法人

海外子女教育振興財団

海外子女・帰国子女教育の振興をはかるために、海外で経済活動を展開している企業・団体によって1971年に外務省および文部省(現 文部科学省)の許可を受け財団法人として設立されました。それ以来、政府の行う諸施策および維持会員の要望に相応じて幅広い事業を行っています。2011年4月1日に公益財団法人に移行しました。財団の事業は、おもに維持会員からの会費によって成り立っています。財団のサービスはどなたでもご利用いただけますが、維持会員の皆様には有料サービスを無料または割引にて提供しています。(維持会員一覧表 <https://www.joes.or.jp/kaiin/>)

「日本人学校における特別支援教育に関する遠隔支援の実施に向けた実証的研究」の成果

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 情報・支援部

2019年度、文部科学省から「在外教育施設の高度グローバル人材育成拠点事業（AG5）」を受託していた海外子女教育振興財団は「日本人学校における特別支援教育に関する遠隔指導の実施に向けた実証的研究」を、国立特別支援教育総合研究所の協力を受けて行うこととなりました。なお2020年5月、文部科学省総合教育政策局国際教育課と国立特別支援教育総合研究所は共同で「教育課程等実施状況調査（特別支援教育関係）」を行いました。

はじめに

「教育課程等実施状況調査（特別支援教育関係）」の結果によると、海外に約一〇〇校ある日本人学校には、障害の診断のある児童生徒は一八四名、診断はないが特別な支援を要する児童生徒が四二九名在籍していることが明らかになりました。

しかし特別支援学級を設置している日本人学校は十校、通級指導教室を設置しているのは十七校と限られており、これらの学校は現地の支援を得にくく、国内の専門・相談機関や医療機関との連携も私立学校のために難しい状況にあります。加えて、日本人学校には文部科学省からの派遣教員と日本人学校が雇用した教員がおり、その背景が多様であることから特別な支援を必要とする子供に対する指導経験が少ない者もいることが課題として挙げられています。

国立特別支援教育総合研究所は、海外子女教育振興財団と連携し、日本人学校の教員が特別な支援を要する子供の指導に関する悩みを解消・軽減できるよう、「遠隔支援コンサルテーション」の仕組みを検討し、実施方法の整理を行ってきました。

本研究における「遠隔支援コンサルテーション」とは、日本国内の特別支援学校等の教員が、日本人学校

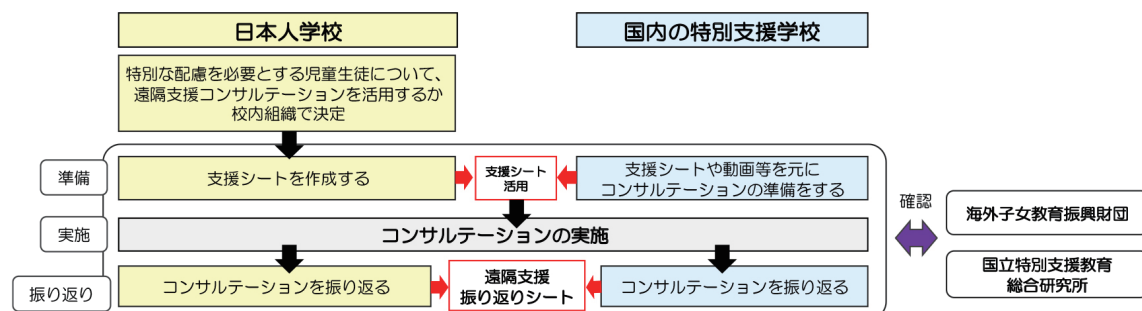
の教員に対して、ICT機器を使用してコンサルテーションを行うことと定義し、日本人学校における特別な支援を必要とする子供への指導・支援の充実や校内支援体制の充実が図られることを目指しています。

1 遠隔支援コンサルテーションの試み

本研究は一九九年度から二一年度まで実施してきました。在外教育施設研究提携校からは、ハノイ日本人学校及び北京日本人学校、国内の研究協力校からは筑波大学附属大塚特別支援学校、東京都立調布特別支援学校、埼玉大学教育学部附属特別支援学校及び横浜市立日野中央高等特別支援学校に協力していただきました。

一九九年度には、遠隔支援コンサルテーションを実施するための準備として特別支援学校や日本人学校の実態把握を行いました。

その実態把握で得られた知見を元に、事前に対象の子供の状況を整理・共有するための「支援シート」、その後コンサルテーションの内容を整理するための「振り返りシート」を作成しました。二〇年度から二一年度には、実際にこれらのシートを用いて、遠隔支援コンサルテーションを実施しました。



遠隔支援コンサルテーションの手続き

2 遠隔支援コンサルテーションの様子

遠隔支援コンサルテーションは、各校月に一回一時間程度、対象の子どもは1〜2名程度、日本人学校の教員が選んで実施しました。コンサルテーションを進めるうちに予定していなかった子供に対する指導の相談がなされる場面も見られましたが、特別支援学校の教員からは「対象人数は少ない方が、じっくり話ができる」という意見も聞かれました。

実際に行われた遠隔支援コンサルテーションの一例をご紹介します。

(1) 支援シートの記入

まず、日本人学校が対象の子供を選びます。主に集中力の持続や、他者との関わり方に関して支援が必要だと考えられるAさんが対象となりました。次に、支援シートの概要欄に、子供の生育歴や学校での様子、得意なことや学習に対する意欲や態度等の実態について記入されました。相談内容には、これまでの授業中のAさんの様子やどのように支援等に取り組んできたかについて具体的に記入されました。例えば、「みんなよりも遅れて行動することが多い」に対し、「集団活動の際には、約束が視覚的にわかるツールを用意し、必要に応じて提示した」ことが記さ

れていました。この支援シートは特別支援学校の教員に共有されました。

(2) コンサルテーションの実施

コンサルテーション当日には、まず日本人学校の教員から、支援シートの内容を中心に子供の様子や悩みについての説明がありました。次に特別支援学校の教員が質問して日本人学校の教員が回答する形式でAさんについての理解を深め、話し合いの中で指導・支援の提案がなされました。例えば特別支援学校の教員からは、Aさんと教員間の約束の決め方について、「〇〇してはいけません(走ってはいけません)等」といった否定形でなく、「〇〇しよう(ゆっくり歩こう)等」といった肯定的な約束も行うことで、場に応じた行動を示すことができるのではないかといった提案がありました。

また、子供の行動の背景にある気持ちや、授業作りの工夫についてのアイデアが共有され、今後の指導に向けて日本人学校と特別支援学校の教員が共に考える時間となりました。

(3) コンサルテーションの振り返り

コンサルテーション実施後、まず日本人学校の教員が振り返りシートを記入しましたが、新たな視点で授業以外でも対象の子供と関わるうといったことが書かれていました。そ

の後、特別支援学校の教員から、具体的な支援方法についてさらなる情報提供がなされました。

Aさんに関するコンサルテーションは継続して行われており、その度にAさんの肯定的な変化が報告され、新たな悩みの相談もなされています。

3 遠隔支援コンサルテーションに関する事業報告会の実施

本研究の三年間のまとめとして、

「AG5事業報告会」が海外子女教育振興財団の主催、国立特別支援教育総合研究所の協力のもと、二十一年十一月にオンラインで開催されました。在外教育施設や国内の教育関係者、企業関係者等、約一二〇名の方に視聴申込みをいただきました。

報告会では、国立特別支援教育総合研究所から遠隔支援コンサルテーションの概要説明が行われたのち、

①ハノイ日本人学校に対する埼玉大学教育学部附属特別支援学校によるコンサルテーション、②北京日本人学校に対する筑波大学附属大塚特別支援学校によるコンサルテーションについて、各校が報告を行いました。その報告の一部をご紹介します。

①ハノイ日本人学校は、埼玉大学教育学部附属特別支援学校と共に遠隔支援コンサルテーションを実施しま

した。ハノイ日本人学校が参加を決めた理由の一つとして、全ての子供が豊かに過ごすことができる校内支援体制の構築を目指していることが挙げられました。実際に遠隔支援コンサルテーションを機に生徒指導部を中心に校内支援体制を構築し、ケース会議を実施することで教員間の共通理解を図っていました。

コンサルテーションにおける具体的な取り組みとして、支援シートに記入する際に教員間で検討を重ね、課題や指導内容を整理したことが挙げられました。また、コンサルテーションの内容を具体的に指導・支援に生かしていました。例えば、子供の実態に応じてわかりやすいイラストで予定を説明することや、「頑張リカード」にシールを貼るといった方法で、他の教員や保護者と共に成長を応援するような機会が増えたと感じていました。

また、遠隔支援コンサルテーションの様子を全教職員が視聴可能とし、校内研修の一環としたことにより、教職員全体の専門性向上につながったと述べられました。

埼玉大学教育学部附属特別支援学校はハノイ日本人学校の全教員が視聴することを踏まえ、視覚的にわかりやすく伝えるための資料準備を丁

寧に行っていました。ハノイ日本人学校のからの支援シートには子供の背景や課題が詳しく書かれていたため、子供を理解するのにとても役立ったとの感想がありました。加えてオンライン授業の様子を映像で視聴する機会があったことで子供のイメージを持ちやすくなったとの意見がありました。コンサルテーションでは担任の先生や特別支援教育コーディネーター、校長先生等、複数の教員から子供の様子を聞き取り、障害特性や、障害の理解の仕方・考え方、具体的な支援方法について助言することができたと報告しています。

埼玉大学教育学部附属特別支援学校の教員からは、子供の背景が日本と異なるケースを共に考える機会となり勉強になったことや、ハノイ日本人学校の校長先生を筆頭に教員らのチーム力が徐々に高まっている様子を目の当たりにできて良かったということが報告されました。一方で、事前に子供の様子が詳細にわかる動画の共有や、生活環境や支援環境の違い等についての情報があれば、さらに充実したコンサルテーションを行えると感じていました。また、不登校やHSC (Highly Sensitive Child (非常に敏感な子)) についても話題に挙がるため、特別支援

学校の専門性とは異なる場合の対応の難しさについても語られました。

② 北京日本人学校は、筑波大学附属大塚特別支援学校と共に遠隔支援コンサルテーションを実施しました。

北京日本人学校が参加を決めた理由として、学習や生活面で困っている子供や様々な背景のある子供が在籍しており、彼らへの対応に教員が悩んでいたということが挙げられていました。教員は対象の子供を選ぶにあたり、日本人学校の教員の入れ替わりや担任の交代を考慮して、複数年にわたり継続的な支援ができるという点を重視しました。対象の子供の選定後はコンサルテーションに参加する教員と担任が協力して支援の方向性を検討しました。

同時に、授業録画ビデオを提供して実態をより詳しく伝えられるように工夫しました。コンサルテーションでは、授業の理解が難しく学習へのモチベーションが上がらない子供への指導について「子供が達成感を得られる課題を設定する」という提案を受けました。そこで、授業中に個人のレベルに合ったプリントを導入したところ、子供の成功体験が増加し、少しずつ学習に対して前向きになったそうです。また、見通しを持った行動が苦手で、勝敗へのこだ

わりが強く負けると大声を出したり物に当たったりする等の様子が見られた子供には、実態に合わせて活動内容を調整する等の支援が検討されました。これらを受けて授業の再構成を図ったところ、離席が減少し、感情抑制の課題が改善されました。

さらに、支援シートを引継ぎに活用したことで、複数年にわたる継続的な支援が可能になったことや、子供の様子を伝えるために録画した動画が、自身で支援を見直すきっかけになったことが報告されました。

筑波大学附属大塚特別支援学校からは、事前に校内で共有できる資料を作成したことが工夫点として挙げられました。コンサルテーションでは、継続して特定のケースを検討していくことで子供の変容が見られたことや、相手校の教員らが子供のポジティブな行動や変化を捉えることが増えていったことが報告されました。筑波大学附属大塚特別支援学校の教員は、教員間で子供のポジティブな面を共有できる雰囲気を作られたことを遠隔支援コンサルテーションの重要な成果だと捉えていました。一方、遠隔地でのオンライン支援であるため、相手の教員の表情が見えにくいことや、その場に居合わせないことで生じる不安、現地の文化

に合わせた指導の必要性等、遠隔支援コンサルテーション特有の難しさについても述べられていました。加えて、日本人学校の教員が三年で入れ替わるという特有の難しさがある中で、支援が必要な子供たちの学びを保障するための引継ぎシステムの確立の必要性を感じていました。

このように、各日本人学校がこの機会を活用し、指導・支援の充実に努めていました。また、特別支援学校は支援シートや映像情報を元に、全教員が考えるきっかけとなるように工夫した資料を作成し、日本人学校の教員や対象の子供の変容を丁寧に捉えていました。

終わりに

本研究で検討した遠隔支援コンサルテーションの仕組みや実施方法は、協力していただいた日本人学校における特別支援教育の充実に向けた一つのかたちとして、一定の成果を挙げたと考えられます。

今回実施した遠隔支援コンサルテーションの概要や手順は、現在、海外子女教育振興財団と国立特別支援教育総合研究所が協力して作成しているマニュアルに記載されます。今後、日本人学校における特別支援教育の充実に寄与したいと考えます。



教育相談

本財団の教育相談をご利用ください

海外滞在中および帰国後に、お子さんが安心して教育を受けられるよう、専門の教育相談員が個別にご相談におこたえします。

出国前

- お子さんの出国時期
- 現地教育事情
- 学校選択 (日本人学校・現地校等)
- 出国前の外国語学習準備
- 母語の保持・育て方
- 現地生活事情
- 海外の学校での学習内容・方法

滞在中

- 現地での転学・進学
- 通信教育での学習
- 日本語力低下の懸念
- 統一テスト等の制度 (IB・SAT・GCE など)
- 編入受け入れのある学校
- お子さんの帰国時期

帰国後

- 小学校～大学の学校選択
- 受験資格
- 外国語の保持
- 遅れている学習のキャッチアップ
- 友人関係等を含む適応問題

※2021年10月現在、新型コロナウイルスの影響で面談相談は中止し、オンライン会議システムを使った相談を中心にを行っています (電話・メールでのご相談も可)。最新情報はウェブサイトでご確認ください。

※面談・電話・オンラインでのご相談は1家族1時間。予約制です。

※維持会員企業・団体に所属するかたとそのご家族のかたのご相談は無料です (維持会員一覧は下記本財団ウェブサイトに掲載しています)。

教育相談とは別に、教育や学校生活にかかわる次の情報等は随時提供しています。

お気軽にお問い合わせください (予約不要・無料)。

- 赴任地の学校情報 (日本人学校、補習授業校、現地校・インターナショナルスクール)
- 日本人学校・補習授業校の入学・編入学手続きや授業料・授業時間数などに関する情報
- 国内の学校情報 (帰国生選抜を実施する小学校・中学校・高等学校・大学等のほか約90の教育委員会)
- 渡航前および帰国時の学校関係書類の準備や各種手続きに関する情報

お申し込み・お問い合わせ先

公益財団法人 **海外子女教育振興財団**

URL <https://www.joes.or.jp>

教育相談事業チーム TEL 03-4330-1352 FAX 03-4330-1355 E-mail sodanjigyo@joes.or.jp
〒105-0002 東京都港区愛宕1-3-4 愛宕東洋ビル6階

関西分室

TEL 06-6344-4318 FAX 06-6344-4328 E-mail kansai@joes.or.jp
〒530-0001 大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞ビル3階

楽園との出会い、そして喪失

渡米前、日本に住んでいたころはすぐに母親の陰に隠れてしまうような引つ込み思案な幼児だった。それがニューヨークで「三年間、何をして褒められまくるだけなんですよ」という生活を経験して、ニューヨーク・シテイー・バレエ団のセンターで踊ることを夢見るまでが変わった。バレエの先生には「スイスに留学させたいので、この子を譲ってほしい」と望まれるほど、大きな期待をかけられていた。

「いままでの人生で最高のゴールデンタイムでした」とふり返る。

そのすべてが日本への帰国で暗転。日本人として育てるという家庭の教育方針のもと、ニューヨークでも補習授業校に通っていたが、帰国すると地元の公立小学校へ。日本語の本を読むことを両親に期待されるなか、次第に英語を忘れていった。

「小学二年生で編入したときは先生に『英語をしゃべってみなさい』と言われてそれなりにしゃべっていたのですが、六年生で同じ先生と話す機会があり『英語の発音が悪くなつたねえ』と言われ、とても悔しかったです」

孤独な暗闇のなかで

のちに心理学を学んだことによって、当時の自分の心境を語れる語彙が生まれた。「いつかまた父のアメリカ赴任があつて、それですべてが解決すると思ひ込んでいたんですね。英語を忘れるわけなどないという自



楽園を失って

はつだ みきこ
初田 美紀子さん

臨床心理士
一般社団法人「育ちネット多文化CROSS」
代表理事

1972年、大阪生まれ。5歳から8歳まで、アメリカ・ニューヨークで育ち、現地の幼稚園と小学校（および補習授業校）に通う。帰国後は以前に住んでいた名古屋に戻って公立小学校から県立高校まで進み、東京外国語大学で中国語を専攻して卒業。一般企業での勤務を経て大学院に入り直し、臨床心理学を学んだ。現在はTCK（帰国生）およびその家族を対象に「育ちネットCROSS」でカウンセリングなどの支援を行っているほか、PODCASTで数多くのTCKへのインタビューを公開している（<https://crossactnet.com>）。精神科クリニックにも勤務。



分だけの信念のなかで、つまりファンタジーの世界で自分を支えていたんだと思います」
いつかまた楽園で暮らせる日々が訪れる。だからいまは歯を食いしばってがんばる。だけど日本に受け入れられたという記憶はまったくくない。

中学校では内申書をよくするためにがんばり、高校は地域でトップクラスの進学校へ。そのころにはふたたびアメリカで生活する日が来ることはないだろうと諦観するようになっていたが、同時に自分が何をしたいのかわからなくなっていることに気づいた。都内の大学に進んだのは東京に行けば何かが変わるかと思ったからでもあるが、四年後に親の期待以上の大企業に就職しても、自分を見失ったままの気分が続いた。自分のルーツがわからない。周囲とつながっている実感がない。未来のイメージも湧かない。そんな自分の思いを話せる相手にも出会わなかったし、誰かに相談する機会もなかった。

浮遊しているままでいいんだ

三十二歳のときに想定外の事件が起きた。兄が交通事故で亡くなったのだ。同じ海外生活を経験した、唯一無二の尊敬できる存在だった兄。その死と、それまでの自分の人生を受け入れるために、心理学を学びはじめた。四十歳でセラピーを受けると、「もう自分を隠したくないんです」ということばが出てきて自分でもびっくりした。

そのころ、もう一つ大きな出会いがあった。



ニューヨークの自宅で、ベビーシッターの女性と。



6歳のころ、ニューヨークの観光馬車に乗って。隣は兄。

ルース・バン・リーケン氏らによる『The Third Culture Kid Experience』と題された本だ。海外の帰国生（TCK）について書かれた本だが、「これは私についての話」だと思えた。

「自分の根っこにあったモヤモヤが文章化されていることに救われた思いでした」

以来、自身も日本の帰国生にかかわるようになった。いまはPODCASTで大人になった元帰国生への個別インタビューを公表し続けている。目標は一〇〇人。ちょうど半分ほどを終えたところだ。

「日本で〇〇は透明人間のように扱われている。『自分が何者でもなくされている』、つまり存在を認められていないように思うんです」

居場所というものは自分ひとりだけでつくれるものではなく、人が人と共に生きるなかで互いに支え合って創る環境だと言い、それを探し求めるプロセスこそが彼女にとっての「自分らしさ」だと思うようになったそうだ。

「自分がどこかに実在する何者かであるべきだという強迫観念もなくなってきました」。

『Where is your home?』と問われて答がなくていい。そのまま浮遊している感じでもいいんだ、それだけがいまの自分にとって確かな感覚なのだ、と思えるようになりました」
こうした模索を続ける自分の経験を、この記事を読むような人のために使おうと、発信を続けている。

（取材・文Ⅱ古家淳）

*本誌 2021年6月号、P25でバン・リーケン氏へのインタビューを掲載している。

帰国生はへこたれない

高度に情報化したグローバルな社会に必要とされる力はいろいろあるだろうが、先が見えない不安を乗り越えるたくましさがあれば、なんとかやっていけそうな気がする。

この特集では、「たくましさ」を自認する大人になった元帰国生に集まってもらい、発達段階の何年かを海外で過ごした経験や帰国後のさまざまな経験を語ってもらうなかで、その「たくましさ」の秘密に迫った。

司会 小山 和智

「漢字が書けない」「日本の常識を知らない」と責められることもありました。が、「帰国生だから」を免罪符にして、「生き延びてきた」という面では、したたかだといえるかもしれません。

去年の三月まで六年半アメリカに留学して、やっと言語学の博士号を取得したのですが、その間、ほんとうにいろいろなことがありました。それでもへこたれずなんとかやり遂げることができたのは、ある程度の「したたかさ」「たくましさ」があったからではないかと思っています。

体力というか、異なるものへの耐性はあると思います。小三でドイツに連れていかれて、やっとドイツの会話ができるようになったかと思ったら今度はアメリカで「英語ゼロ」からのやり直し。たいていのことは動じなくなりました。

いまはIT企業で働いていて、日々世の中が変化していくなかで、自分を適応させながら仕事をしていくことができるのは、ある意味「たくましく生きている」ということなのかなと思います。



長谷川 一平さん



守本 真帆さん



前田 紘平さん

最初は精密機器の会社でマーケティングの仕事、次に「もっととわくわくする仕事をしたいな」と思って社員三千人くらいの商社で自動車関係の仕事をしました。長期の海外出張もあって苦労しましたが、面白かったです。二十八歳で教員になりました。社会科の教員ですが、日本史はすごく苦手（笑）。日本にいたから……といいわける人ですが、国際関係の担当をするなど、自分にしかできないことをたくましくやっています。



前田 紘平さん あまり記憶に残っていないニューヨーク時代

渡航した直後に 困ったことは？

海外渡航したばかりのころ、
困ったことは何ですか？

前田 僕はアメリカで生まれて四
歳までいたんですけど、そのとき
の記憶はほとんどありません。小
五の四月にまたアメリカに行った

のですが、そのときはそれ
まで日本でやってきたこと
が全部ゼロになるような
「わけもわからないところ
へ来た」という感覚でした。

それでも最初は「日本か
ら英語が全然わからない子
が来たから、みんな助けて
あげようね」って感じで受
け入れてもらえました。と
ころが九月から新年度にな

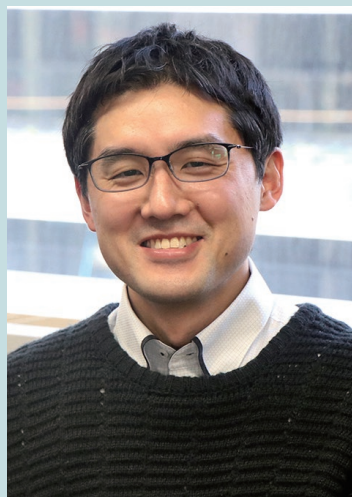
ってクラスが
変わり担任も
変わると、「お
まえ、なんで
宿題やってないんだ」

みたいな感じで怒ら
れて……僕はその宿
題が何かもわからな
いの。引き継ぎな
んかないんでしょ
うね。そこから必死に
英語を勉強しはじめ
ました。

——そのとき、あ
なたをサポートして
くれたものは何です
か？

前田 学校にESL
はあったし、親は家

まえだ こうへい 前田 紘平さん



父親が金融関係の仕事をしていてアメリカのニューヨ
ークで生まれる。4歳で帰国するが、小4からふたた
びニューヨークに渡り、現地校で学んだ。中3の4月
に帰国して公立中学校に編入し、東京学芸大学附属高
校大泉校舎に進学。早稲田大学政治経済学部を卒業し
たあとは、メーカーおよび商社の海外営業部門で働い
た。28歳で昌平中学・高等学校に入職、現在は教頭・
国際教育部長としてIB教育を推進している。

庭教師を雇って宿題を手伝ってく
れる人を手配はしてくれましたね。
あとは同級生で一人、二人と友達
ができて……でも、勉強を見てく
れるというわけではありません。
あまりサポートされた記憶はなく
て、「自分でやるしかない」とい
う感じでした。

—— 守本さんはフランスです

ね？

守本 私は小三だったので、
言語の壁は厚かったです。フラン
ス語が何もわからず、授業もさっ
ぱりわかりません。先生が黒板に
筆記体で宿題とかを書くのを、連

絡帳に一生懸命書き写すんですけ
ど、ミミズみたいなものしか書け
なくて。アルファベットの形をし
ていないので、帰ってから親に見
せても、親もわからない……。同
級生も一生懸命コミュニケーション
を取ろうとしてくれていて、英
語でも話してくれるんですけど、
私は英語もわかりません。そこは
けっこう苦しかったです。

—— だけど、私は日本にいたときか
ら本ばかり読んでいて、先生に
「休み時間は図書室に来ないで、
外で皆と遊びなさい」って言われ
るような子だったんです。私にと



守本 真帆さん
誕生日のパーティーで同級生たちと



守本 真帆さん



東京都三鷹市出身。小3から3年間、公務員の父親に帯同されてパリに在住、現地校で学んだ。帰国後は地元の公立小・中学校を卒業し、国際基督教大学高等学校に進学した。国際基督教大学教養学部を卒業後、アメリカのカリフォルニア大学サンタクルーズ校人文学部で学び、博士号（言語学）を取得。現在は国立国語研究所のプロジェクト研究員や大学の非常勤講師をしながら、就職活動中。

おぼつかないのに「ベストフレンドだよ」って聞いてくれる、真っすぐな子がたくさん周りにいました。

頼れる 三つもの

最初、ドイツですよね？

長谷川 長谷川さんは、やっぱり言語

ですね。現地校に放り込まれて、

ひとこともわからないなかで必死にドイツ語を覚えるわけです。ハインブルクで二年、やっとドイツ語を覚えて学校にも慣れたころ、フランクフルトに引っ越した。しかもその十一カ月後に、今度はアメリカというまったく言語の異なる環境に引っ越します。

ドイツ語は話せるようになったけど、英語はまったく話せないの、また「ー」からのスタート。

これは正直きつかったですね。言語の問題と共に、頻繁に引っ越したことも負担でしたが、結果的

って海外に連れていかれる経験は試練ではあったんですけど、いまでは「チャンス以外の何物でもなかった」と思っています。

それを支えてくれたのは何だったのでしょうか？

守本 まず家族です。六人家族なので、ちょっとした日本人コミュニケーションのようなものでした。日本語で話したければ、妹も兄もいる。補習校や日本人学校は遠くて通えなかったけど、家に日本の文化とか生活の基盤をシェアしてる人がいたことは、すごく支えにな

りました。

そして現地校でコミュニケーションが取れなくても純粋に興味を持って寄り添ってくれた心ある友達。フランスに行ったばかりのころ、「あなたは私の『ママメガミ』だよ」って何人かの子から聞かれたんです。だけど『ママメガミ』って何かわからないので、困惑してました。結局、親が誰かに聞いて判明したのが「ma meilleure amie」……「私のベストフレンドだよ」の意味でした。私には「g」音が「g」音に聞こえてたんです（笑）。ほんとうにコミュニケーションが



はせがわ いっぺい 長谷川 一平さん

兵庫県西宮市生まれ。小3のとき、父親のドイツ赴任に帯同され、ハンブルクとフランクフルトの現地校で学んだ。小5からはアメリカのシカゴに転居、現地校に4年間通った。高校から単身帰国して、国際基督教大学高等学校に入学。慶應義塾大学商学部を卒業後は、外資系のIT企業数社で働いてきた。現在は企業の事業責任者として、スタートアップや中堅中小企業に対するDXの推進に携わっている。

にはシカゴ郊外の町に四年いたので、渡米後は比較的安定していましたが。

—— そうした苦勞のなか、頼れるものはありましたか？

長谷川 三つあります。一つは家族。アメリカで住んでいた町は、いわゆる白人中流階級のコミュニティーで、そのなかに日本人や東洋人が数人はいるものの、白人以外を受け入れる土壌がありません。ようでした。差別もすごい受けられし、いやがらせもたくさんありました。そのなかで、私の両親も闘ってくれました。

たとえばESLが終わって普通の授業に入ったとき、折り合いの悪い先生がいて、語学力や成績とは関係なく「こいつを特殊学級に落とせ」みたいな感じになったんです。親は「なんで特殊学級に行かなきゃいけないんだ」と、ほんとうに踏ん張ってくれて……。

二つ目は、そういう環境のなかでも、心ある友達が何人かいたこと。彼らが「あんなクソ野郎のこともなんか気にするな」みたいなことを言ってくれ、精神面でサポートされたのが、すごく大きかったかなと。

そして三つ目は、シカゴ補習授業校がけっこう大きなコミュニティーで、大勢の日本人、日本の文化に触れることができたこと。お店もヤオハンとか、日本のレンタルビデオ店とかもあって、母国語で話して分かち合える人たちがいるということが、僕の心の支えになっていました。

前田 確かに、僕もレンタルビデオは毎週の楽しみでした。土曜に補習校に行って、その帰りに日本のビデオを借りられるところに行つて、借りてくる。くだらないバラエティー番組とかも。

長谷川 そうそう。

守本 私は月刊誌でした。特に月刊の漫画雑誌みたいなものを、日本にいる祖父、母から毎月送ってもらえて、とてもありがたかったです。それと、文通をしていた日本の同級生なども。遠いところにいる自分も思ってくれる人たちの存在というのは、大きかった気がします。

差別を受ける場面での対処は？

—— ヘイトとまでいわないまでも、差別的な目に遭ったときにどうしましたか？

前田 日本人が見下されてるなっていうのは感じました。露骨なものはないですけど、「おまえ、これはできないだろう？」みたいなのはしょっちゅうでした。僕は英語の授業は習熟度別でいちばん下



司会 小山 和智

本誌ライター。ジャカルタ日本人学校、クアラルンプール日本人学校、上海日本人学校で3年ずつ勤務した経験を持つ。



のクラスだったんですが、そこそこ英語力がついてきたころ、テストでクラス一番の成績を取ったことがあって、そしたら英語の先生が「なんでこんな日本から来たやつに、皆負けるんだ？」みたいなことを言ってる（笑）。でも僕は、それはそれで誇らしかったし、「やればできるんだな」みたいな成功体験にはなりました。

—— **長谷川** それに対する対処は？
長谷川 まあ慣れてましたね。ドイツでも似たようなことがあります。それから、「またか」みたいな感

じでした。自分の中には反発心もあったんですけど、「自分ではコントロールできないこと」という無力さみたいなものを感じながら、それはそれでやり過ごそうみたいな感じで、自分の中で処理してたんだと思います。

—— 体調を崩すことはなかったですか？ 心因性でおなかが痛くなるとか？

長谷川 仮病を使って学校を休んでました。ほんとうに体に帯状疱疹たいじょうはんが出ちゃうことなどはなかったんですけど、もう行きたくないときは「熱が出たから今日は学校に行けない」って言って。電球に体温計を当てて温度を上げて、親に「三十八度」って見せて（笑）。
守本 私も、からかわれたり、いじめられたりみたいなこともありましたが、おなかが痛くなったりはしてません。じつは日本の小学校では、仮病を使ったりとかけっこうやってたんですけど（笑）。フランスにいる間は、少しいやなことがあっても「でも、〇〇だからよかった」とか「大事なものはそこじゃない」ってプラスに考えることができたように思います。周りに「皆でこれをやらなきゃいけない」みたいなことが少なかつたので、私に合ってたのかもしれない。

—— 日本では、皆が一斉に同じことをしないとイケない？

守本 私はそれがすごく苦手でした。日本の運動会で組体操があるじゃないですか。もしフランスに行かないで、組体操をやることになっていたら、私はもう心の状態を崩しまくってたはずですけど（笑）、やらずに済んでよかったと思っています。

前田 僕も、ずっと元気だったですね。渡航前はアメリカに行きたくもないし、渡航してからも部屋でひとりのときに泣いたりした記憶はあるんですけど、親には「学校に行きたくない」とは言わなかった……というか、行かなきゃいけないもんだと思ってましたし、父の任期は決まっていたので、四年たったら日本に帰れると聞いてましたから「とりあえず耐えるか」みたいな感じかな。
守本 私もその側面はあったかもしれないですね。父は公務員で、「三年たったら帰ってくるよ」と言われてたので。

帰国後に感じた 試練は？

—— 日本に帰国したときには、
どんな状態でしたか？

前田 僕は中三の四月に、小四ま



でいっしょだった友達が進学する公立中学校に入ったんです。小学校時代の友達に再会したっていう感じですね。その中学校の規則と部活の厳しさは、けっこうたいへんでした。バスケット部に入ったんですが、アメリカでは、ちよっ

と楽しい程度にやっていたのが、日本では皆本気で、自分よりはるかに上手いし、土・日も練習。数学の授業なんかよりも、部活の時間の方がはるかに長いわけです。

当時は「水を飲むな」って時代でしたし、体罰する先生がまだ残っていたので、「なんでこんなつらい思いを？」「なんで部活中心の生活なんだろう？」と思ってました。感覚がアメリカに染まっていたので、「日本よりアメリカの文化の方が素晴らしい」みたいに感じるうえに、高校受験のストレスも重なって、どうやって発散したらいいのか、悶々としてました。

守本 反対に私の場合は、どちらかというと、水を得た魚、というか、免罪符を手にした、というか……。フランス

に行って帰ってきて、相変わらず周りになじめてるわけではないのに、その理由が「ちよっと変わった子だから」ではなくて、「フランスに行ってた子だから」っていうことになって（笑）。「どうして周りとの行動が合わないのか」とかいうところが、「帰国子女だから」ということで許され、ごく自分としては楽でした。

もう一つ、小三からフランスに行って、コミュニケーションが全部できない状態になった経験で、たぶん自分の中で「周りになじむこと」のハードルが、かなり下がったんですね。ミミズみたいな字でしか連絡帳を書けない自分があったから、漢字も「いまは書けないけど、そのうち書けるようになるさ」っていう感じで（笑）、恥ずかしいとは思わない。まあ、ちよっと面の皮も厚くなったと思います。（一同笑）

—— 長谷川さんは帰国して直接、帰国生専門の高校に入れたのは幸運だったのでは？

長谷川 いやもう最高でしたね。三分の二が帰国生で、制服もないし、すごく自由……。周りに自分と同じような背景の人が多いから、

自分にとって最高に居心地のいい環境でした。ところが大学に入ったら、まったくなじめなかったんです。

まず大学の構内で皆が同じような服を着てるのに驚きました。女性ならば厚底ブーツ履いてヴィトンのバッグを持ってみたいが当時の流行のファッションに身を包んでいる……。『気持ち悪い！』と感じました。

あと、サークルの新人生勧誘のために、食堂に各サークルのコーナがあるんですが、スキーに興味があったので見に行ったらそのサークルの人たちが皆、同じスタジャンを着てたんです。ゲレンデで同じウェアを着るのならまだしも、大学の食堂ですよ。見た瞬間「ここには入れない！」と思って引き返しました（笑）。それでも、自分の周りにシャッターをガラガラッと下ろしちゃったんですね。だから、大学の勉強は必要最低限のことだけやって、四年間は同じ高校の友達と、ごく限られた範囲の友達だけでしたね、僕の世界は。

自分の居場所について考える

—— 一種のコロナーみたいな感じでしょうか？

長谷川 そうですね。あるいは防護壁、「そこから出ると危ない」みたいな。でも、そもそも僕は、



左から長谷川一平さん、守本真帆さん、前田絃平さん

自分の居場所はずっとなかった。

アメリカにいたときも、ドイツにいたときも。それで日本に帰りたいと思って帰国したのに日本の文化を受け入れられない。日本人だったら皆と同じようにすればいいのに、できないんです。折り合いをつけられない。いやなんです。それで「自分の居場所って、どこなんだろう?」「自分って何なんだろう?」とずっと悩み続けました。

でもいまはもう、ありのままの自分を受け入れています。逆に、それが自分の強みなんじゃないかなと思うんです。そうですね。そうなるまで時間がかかりましたけど。

—— 変わるきっかけは何だと思えますか？

長谷川 やっぱ環境が大きいですね。たとえば僕が働いてる会社は外資系で、多様性を重んじる文化があります。「多様性があるからこそ組織が強くなる。その企業としてのパフォーマンスが上がる」という考え方なんです。僕の、このユニークさが自分の強みなんだということを、仕事を通して自己認識できるよ

うになりました。

前田 確かに僕も、ほんとうの居場所なんていえるようなものは別になかった……。アメリカにいたときには「自分の場所は日本」って思ってたし、日本に帰ったら帰ったで、日本は別にびつたりの間ではなかった。でも、ないのが普通で、求めないというか「それぞれ上手くやっていけばいい」みたいな。

いまの職場も充実しているし当分いるつもりだけど、今後万が一困ることがあったらこの場所に固執しなくてもいい……。と、なんとなく思っています。「居場所を見つけないければ」とは考えないし、そういう場所を期待してないというか。

—— しつかり根を張るといって感覚はないと？

前田 結果的に面白い仕事をずっと続けられるなら、それはそれでいいと思うけど、別にこだわってはいません。

—— 守本さんは帰国してから、居場所が見つからない葛藤とかありましたか？

守本 帰国したとき、クラスに女子のグループみたいなものはあり

ましたが、私はひたすら敵をつくらないうるか、みんなとちよつとずつ仲よくしたいみたいに考えていました。誰かと話してるときに別のグループの誰かの悪口が出て加担しないとか。そうすると、完全にはそのグループには認められないんですけどね。小六なので「最後はみんな仲よく卒業しようね」みたいな雰囲気で終えることができました。

ところが大学に入って、「守本さんって人畜無害だよな」って言われたんです。周りでは「生涯の友達」みたいなものが生まれ、「誰かにもすごく好かれる」ということは、ほかの人にもすごく嫌われるということが伴うのかもしれない」などと考えていた時期だったので、かなり傷つきました。

でもその後、「完全に自分と同じ土壌をシェアしている人はいない」という結論に至りました。「この人とは、こういう趣味の話」とか、「こういう仕事関係の相談は、この人」とか、いろいろなチャンネルを持っている自分ではないんだと。その多様性が自分の強みだっと思えるようになったら、すごく心が楽になりましたね。

守本真帆さん 2005年 中学校の吹奏楽部の活動で(中央)



前田 純平さん
高校は全員帰国生の学校へ 帰国生も多種多様であることを学んだ 卒業アルバム個人の写真も多種多様なスタイル

キコクが耐性を得る ワクチン

—— 方略の一つは「もう居場所
はなくてもいい」という考え方な
のですね？

前田 アメリカでは、僕の心の支
えは野茂英雄でした。彼は英語も
まったく話さないのに大活躍して
いて、日本人としてアメリカが
んばってる自分にとっては、ヒー
ロー。いまでも僕の車のナンバー
は、彼の背番号と同じ「16」なん
ですよ（一同笑）。

そして、「野茂は居場所を求め
てないよなあ。それぞれの場が
んばってれば、それなりに誰か
認めてくれる人はいるんだろ
うな」という感覚はなんとなくあり
ますね。

守本 一度コミュニケーションの
前提が全部崩れた経験をしたから
ということもあると思うのですが、
「前提を前提としない」というか
……人間をよく観察するようにな
りました。自分と異なる境遇の人
がどうやってコミュニケーション
を取っているのかとか。メールで

やり取りするときでも、自分が知
らないということを前提にして、
丁寧にコミュニケーションを取る
ようにしています。

—— 帰国生のなかにはずつ
と周りの帰国生の仲間に守られて
いるので「その中で生きていけば
いい」みたいに思ってしまう、い
わば「ガラパゴス化」してしまう
人もいるように思います。

長谷川 僕の同級生といえば皆四
十代半ばですが、帰国生の知人の
なかにも「病んでる人」はいまし
たよね。

—— 「もう根を生やすのをあき
らめなさい、なんとかなるから」
って言うってあげなきゃいけないで
しょうかね？

守本 私は高校入試で、帰国生選
抜の資格に少し足りなくて一般受
験したときが、ほんとうに大きな
転機だったと思っています。その
まま自分が帰国生というアイデン
ティティにすがって生きていたら、
違った人生になっていたかもしれ
ないです。

長谷川 僕の場合、それが大学で
したね。大学も帰国生の多い学部
に行ったら、たぶんそのまま
「僕、キコクです」って生きて

たと思いますね（笑）。でも、僕
は現実を見せられた……四年間。
だから、「飲み会とかいやだ」と
か言いながらも、日本社会にある
程度は順応できる基礎を……いわ
ばワクチンを接種したわけです
（笑）。

—— ああ、それが耐性……「へ
こたれなさ」につながっていくん
です（笑）。クライアントは日
本人だったり、日系企業だったり
するわけだから、「この人たち、
こういう発想なんだ」とわからな
いと、営業にもならなかったりす
るわけだし。

長谷川 そうです。おっしゃる通
りです。

守本 私は、公立中学校で部活と
かをひと通りやったっていうのも、
ワクチンだったかと思っています。

前田 僕の場合、全員が帰国生と
いう高校だったので、かえって帰
国生であることを意識できなかつ
たんですが、あるときふと「自分
は何なの？」ってなった。たとえ
ば「十五年間アメリカの西海岸に
住んでました」っていう、自分よ
りもはるかに英語ペラペラの、も
っとすごい帰国生っぽい人がいれ
ば（一同笑）、東南アジアの日本

人学校出身者もいて、「帰国生って何なんだろう?」と……その辺から、自分はどうやって生きていったらいいかを考えはじめました。だから大学に入って最初の二年くらい、自分は帰国生だって周りにならなかった。

考え方を 切りかえられること

——「自分のジョブのこなし方で評価してもらって、居場所を与えてもらう」という発想に立てたとき、「たくましい」「へこたれない」と言われるんでしょうね?

守本 さらに、おかしいと思ったら逃げ出すスキルもあれば(笑)。

長谷川 僕は「自分を受け入れる」っていうのが、すごく大事だと思っ
ています。自分の人とは違うところ……幼いころは自分でもい
やだったところが、じつは強みにも
なり得るわけで、それを理解して、
自分自身を認めてあげるっていう
ことが、たぶん次のステップに進
む転換点になるんじゃないかなと
思うんです。

たとえば僕の上司はインド人な

んで、毎日英語でレポートしてい
ます。それに海外のカルチャーを
理解してるから、欧米の人たちと
対等に話ができるとか……それっ
て、日本でずっと過ごしてる人が
体得するのはなかなか難しいのに、
帰国生には「素養」として備わっ
てる。僕はそれがいやだったから、
ずっと自分で否定してたし、弱み
を見せないように突っ張ってたん
ですね。でも、それを一回受け入
れて、逆に引っくり返してみると、
「意外といいじゃん」という感じ
になった。

守本 私が特に自己肯定感を感じ
られるのは、「負の経験をプラス
の方向に変えていくことができる」
って自分で感じたとき。「だ
から今後、どんなマイナスのこと
があっても大丈夫!」って考えら
れる瞬間です。誰かから褒められ
たことだと相手が変われば変わるし、
所が変われば変わってしまう文化
のようなものに依存した自己肯定
感は、案外もろいのかなと思いま
す。もし過去の苦労を覚えていて
も、「でも、かえってこういうこ
とができるようになって、よかつ
たな」というふうに転換する考え
方を持っていると、自己肯定感を

感じられるかなと思います。

長谷川 そうだと思えますね、ほ
んとうに。

守本 あとは「転んでもただでは
起きない」(一同笑)。いま大学の
専任講師の仕事を探して就職活動
してますけど、「今回は残念なが
ら」っていう連絡を何通も受け取
るんです。でも、それぞれの応募
書類を作成するうえで何か学ぶも
のがあったし、「このシラバスは
他の大学に申し込むときにも使え
るかな」とか「実際に授業するこ
きにも使えるかな」とか考えます。

前田 僕は学生時代、「自分は帰
国生だから、海外営業の部門に配
属されても、商社でも、いろんな
人たちと問題なくやってける」と
思ってたんですよ。でも実際に就
職してみると、僕はアメリカと日
本しか知らなくて、シンガポール
や中国・韓国の人たちと働く際に、
上手いかわからないこともありま
した。モロッコにもよく行っただけ
ど、そこにも独特の文化があっ
て、最初は戸惑いや衝突もありま
した。「自分はアメリカ帰りの元帰国
生だけれど、何もわかってないんだ
な」と知った感じです。そこから
修正しはじめました。

—— 修正する一つは、多様性の
受容ですよ?

前田 そうです。モロッコはイス
ラム教ですし、日本人の文化とい
ろんなところで違います。僕も、
時間には相当ルーズになりました
(笑)。モロッコで五分行動して
たら、誰もいない。「ま、いいか」
って思うことが、いろんな場面
でありましたね。それでやってく
れないので、いちいちイライラし
なくなりました。自分にはコン
トロールできないことがたくさんあ
って、どうこう言ってもしょうが
ない。だから、自分ができること
だけをとりあえずがんばってやっ
ていこうと、ずっと思ってます。

—— とにかく職場に、前提が違
う人たちがたくさんいて、その人
たちといっしょになってチームを
組んで仕事をして、結果を出さな
きゃいけませんからね。

誰が見ていなくても がんばる

—— 先ほど「がんばってれば、
誰かが見ている」といった話が出
ましたが、信じられますか?



長谷川一平さん



守本真帆さん



前田紘平さん

守本 信じます。でも、「誰かが見てなくてもいいや」って考えられれば、最強かなと思います。誰も見てなくても、自分がやりたいことをやるんだって。

——「競争して誰よりも上に行きたい」「みたいなことにとらわれ過ぎて、本来自分のやるべき「自分の能力を高めていく」ことからそれてしまったら、むなしいですからね。

守本 そうです。どうせやるのなら、

ら、自分のためにがんばります。もし運よく評価されるシーンがあれば、それはラッキーで。しかも、それはたぶん自分の向いている方向やゴールと、その組織のゴールとが一致しているということですから、相性もそんなに悪いはずはないのかなと思います。

長谷川 そうです、そうです！ 外資系でも「超日本企業」の体質の会社も多くて、僕も「自分が心底働きたいなと思える環境ってないのかな」と転職していつて、四社目で行き着いたのがいまの会社です。そこで初めて、自分を解放することができたわけです。

いまは管理職として多様性を希求する研修を受けたり、チームに多様性を奨励する、また多様性に配慮した仕事をしたことを評価する、褒めるっていう機会を通じて、自分自身を見つめ直すきっかけにもなっています。

前田 僕は、いつかは教員になろうとは思ってたんです。でも、その前に社会人経験が必要だと思ったから、会社員をやった。で、いざ教員になろうと思って、いろんなところに履歴書を送ったんですけど、教員としては未経験です

から、唯一拾ってくれたのがいまの学校なんです。

でも、それは最終的には行くべきところに僕は行ったんだと……自分に向いていないところに就職しなくてよかったなと思ってます。だから、自分のやりたいこと、自分にしかできないことをやらせてもらったことが、結局いまに至っているって感じはしますね。

——いまの時代、「気がついたら社長が〇〇人になってた」なんてことがさらに起きます。まさに居場所を与えてもらえるチャンスを探しながら自分を育てていくしかない時代になっています。では十年後は、どんな自分になっていたいのですか？

守本 十年後の夢は、自分でもまだボヤッとしてるんですけど、「よりよい多様性のために何か貢献できているといいなあ」と思っています。あちこちで「多様性」って言われますけど、多様な人を集めれば多様性が実現されるわけではないし、多様な社会のあり方は何が正解なのかなってずっと考えているので、その答えが見つかったらいいなというのが、私のテーマです。

前田 僕は、つねに「自分にしかできないことは何だろう？」って考えてるんです。いままでにいろんな経験をきて、いまの仕事もすごく楽しい。でも、いまの仕事を通じていろんな人と出会うし、その人たちと仕事をして、また新しい場面や選択肢もできたりしています。そうやって続けていつて十年後には、やはり自分にしかできない仕事をやっていきたいですね。自分だからこそできることを、つねに模索していたいと思っています。

長谷川 僕は十年後には、何か恩返しをしたいですね。経済的な面も含めて「恩返しができる」という度量のある人間になりたい。これまで、いろんな格闘や葛藤があったし、いろんな人を恨み、自分自身も恨んだけど、結局は「よかったな」って思うんですよ。それはやはり、「皆さんが支えてくれたから、そうなってる」としか思えなくて。僕はもう、ある一定のところまで来させてもらったので、いままでいろんな形で私を導いてくださったがために恩返ししたい。リアルにそう思ってます。

——ありがとうございます。

日本各地からの 帰国生 我が校紹介

日本のあちこちでがんばっている帰国生たちに、
通っている学校を紹介してもらう

「我が校シリーズ」第8弾!

僕と弟の遙斗は、二〇一九年七月から二〇二一年三月までオーストラリアのブリスベンにある現地の小学校に通っていました。そのあと日本に帰国し、二〇二一年四月からLCA国際小学校に通っています。

LCA国際小学校は、英語と日本語を使って過ごすバイリンガルスクールです。担任の先生が外国人で、アメリカやフィリピン、ブラ

ジル、メキシコなどいろんな国から来た先生がたくさんいます。そのため、授業も先生たちの国のことを教えてくれるので、世界の人たちのことを知ることができ、副担任の先生は日本人なので、学校で困ったことや悩みがあれば、日本語で話しながら解決することもできます。

僕たちがLCAを選んだ理由は、英語と日本語を両方学べるところ

と、とても楽しいプログラムがたくさんあったからです。

英語は日本に帰ってきてきてもずっと続けていきたいと思っていました。だからLCAでは日本にいても英語を話すことができるので、とてもうれしいです。日本語はオーストラリアにいた時よりもたくさん勉強することができて、遙斗は日本語の表現がとてうまくなりました。それにLCAの図書館には日本語と英語の本が両方ともいっぱいあるので、僕も遙斗もよく借りて読んでいます。

LCAの授業は、英語と日本語の両方ともあります。高学年になると自分の力に合うようにレベル別に受ける教科もあって、僕はオーストラリアにいた時と比べて算数のできる範囲が広がったと思います。

低学年の遙斗は、英語のライティングがオーストラリアに比べて多くなったと言っています。

授業ではタブレット端末を使うことも多くて、問題の答えをみんなとすぐに共有できたり、映像を見たりすることができ、

また僕も遙斗もスポーツが大好きで体育の授業を楽しみにしてい

共学

神奈川県相模原市

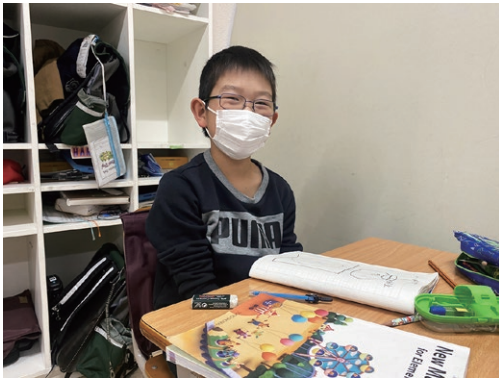
LCA国際小学校

いまがわ こうた

小5 今川 航太



僕（左）と弟です



ます。LCAではタッチラグビーやドッジボール、ハンドボールなどたくさんのスポーツを体験することが出来ます。

僕も遥斗もLCA国際小学校が大好きで、毎日楽しく過ごすことができています。その楽しく過ごすことができる秘密は、二つあります。

一つ目は、たくさんさんのイベントがあることです。玉入れやリレーなどを行うSports day (運動会)や楽器の演奏や歌で構成された英語のミュージカルのような発表を行うPerformance day (発表会)、スキーを楽しむ宿泊学習のSnow trip、その他にも全校遠足、校外

学習などたくさんさんの体験ができ、どのイベントも先生が楽しいプログラムを考えてくれているので、友達と一緒に楽しむことができます。

遥斗がおすすめするイベントはSports dayで、リレーで最初の走者に選ばれたことがうれしかったみたいです。最初リレーのルールが分からなかった部分があったのですが、先生が丁寧に教えてくれて、当日はルールを守って思いっきり走ることができていました。

僕のおすすめのイベントはSpecial eventです。プロのスポーツ選手やマジシャンなどがLCAに来て体験授業をしてくれました。陸上やラグビー、サッカーな

どふだん会えないプロ選手に直接教えてもらえてうれしかったし、マジシャンのマジックショーにはとてもビックリしました。

二つ目はアフタースクールです。このプログラムは放課後の時間を学校で過ごすのですが、たくさんのプログラムがあり、どれも楽しく受けています。

僕は野球が大好きなのでLCA野球クラブのアフタースクールを受講しています。野球クラブは試合形式のプログラムで、友達と声を掛け合いながら、野球を楽しむことができます。

弟の遥斗は、サッカーとプログラミングを受けています。遥斗はプログラミングのアフタースクールがとても楽しいようで、VEX GOという教材を使って、タブレット端末でプログラムを組んでロボットを動かしたり、車を作っています。毎回新しいプログラミングを学ぶことができ、ロボットが動くのがとてもうれしいそうです。LCA国際小学校は多くの体験ができる本当に楽しい学校です。LCAを好きになれば、みんなLCAに来てくれると思います。ぜひ一度LCAを見に来てください！

共学

東京都世田谷区

成城学園中学校高等学校

や ま だ こ う せ い
中2 山田 暁世



友人と(右が私です)

私は五歳(年長)から九歳(小四)までシンガポールで過ごし、小学校一年生から三年生まで日本人学校に通い、四年生はインターナショナルスクールに通いました。日本に帰国後は公立の小学校に通いました。

シンガポールでは日本人学校にも通っていたので、帰国後の学校生活はすぐに慣れて楽しかったのですが、戸惑うことも多々ありました。

インターナショナルスクールでは色々な国や宗教の人たちが在籍していて、色々な言語が飛び交っていました。お互いの文化や考えを英語で伝え合い、受け入れて仲良くしていたのがとても印象的でした。しかし、日本の学校では「皆同じ」であることを多く求められました。

自分の個性をより尊重してもらえる環境で過ごしたいと思い、どのような中学校に進学しようかとたくさん学校の説明会や体験会に参加し、一番心に残りこの学校に通いたいと思ったのが「成城学園中学校」でした。そう思ったのにはいくつかの理由があります。まず、生徒たちが生き生きして

いました。学校説明会では生徒が主体となり、案内から、学校紹介、音響や映像、質問コーナーまですべて生徒たちが進めていたのを見てもすごいと思いました。特にステージの上で、メモを読み上げるのではなく、自分の言葉で発表しているのがすごいと思いました。私もこの学校で、自主性や自立心を伸ばしたいと感じました。

校長先生が挨拶の際、「この学校の宝は生徒であり、学校は教師が何かを教える場所ではなく、生徒が何かを学ぶ場所であり、自分でも気づいていないかもしれない



学校風景

教室で(中央が私です)



学校風景



新たな自分を探す場所、未来を求める環境、個性尊重の教育が成城学園にはすべて揃っています」とおっしゃっていたのがとても印象に残りました。

実際に入学し、コロナ禍で色々な行事が中止、縮小されてはいても、クラスや学年を超えた生徒同士の交流があり、先生との距離も身近に感じます。なんといっても男女関係なく和気あいあいとした学校生活がとても楽しいです。

私は小さい頃からテニスを習っていました。が試合経験等はなく、中学校では本格的にテニスをしたいたいと思い、テニスの強豪校と言われている成城学園のテニス部の体験に参加しました。

その際、先輩方はやさしく教えてくれたり話しかけてくれたりし、私はとても楽しかったのですが、先輩方もみなとても楽しそうにしていました。とても居心地がよく、先輩方に憧れ、一緒に学校生活を送りたいと思いました。テニスコートは五面もあるうえにナイター設備もあり、綺麗で充実した施設も魅力的でした。コロナ禍で部活動が制限され、合宿も大会もなくなり、思い描いていた部活動にはなっていないんですが、かけがえのない仲間に出会え、とても楽しい部活動になっています。

成城学園中学校高等学校は一年七クラスで、全校生徒は中学校で約七〇〇名、高等学校で約八五〇名です。その内帰国生は各学年約十人程度と決して多くはないですが、個性豊かな生徒がたくさんいて、与えられた規則の中で自由、自主性を発揮しており、海外の学校に近い雰囲気や帰国生でもなじみやすい学校だと思います。ただ、帰国生に対する取り出しの英語の授業や特別なフォローはないに等しいです。

魅力あふれる成城学園の中で私が一番と感じたのは、勉強以外の体験学習の多さです。私はコロナ禍のため、経験できませんでしたが、中一では海の学校(ライフセービング)を中心に学ぶ海と命の教育、中二では山の学校(自分の体力にに応じて三つの登山コースから選べる)があります。これから経験する予定では、中三での英語研修旅行(二十四時間英語漬けの体験学習)や実技選択授業(自分の興味のある実技系の講座を選択し、専門的な実技指導を受けられる授業)など中学校から色々な経験ができます。

また高等学校では、課外教室(修学旅行の代わりに全学年が自由に参加できる、都内から海外まで色々な場所で行われる多種多様な教室)や高二、高三対象の自由研究など魅力あふれる体験学習がたくさんあります。私は高等学校での課外教室が今から楽しみです。

課外教室は開催時期がそれぞれ異なるため複数選択することが可能で今から何にしようかと考えるのが夢がふくらみます。他にもここでは紹介しきれないほどたくさん魅力が成城学園にはあります。

たくさんさんの友達、個性豊かな先生たちと楽しく充実した学校生活を送りたいという方は、ぜひ成城学園中学校高等学校にいらして下さい。



共学

大阪府大阪市

大阪市立 水都国際高等学校

とみながしょうたろう
高2 富永 将太郎

※2022年4月より大阪府立に移管予定。



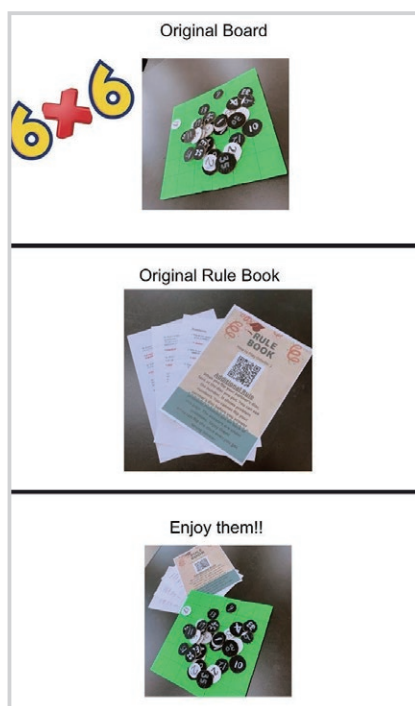
校門前で

皆さん、サウデイーカップ。聞き覚えがある方もおられると思います。私はタイの日本人学校の小学部を卒業後、インターナショナルスクールに一年間在籍し、中学二年生の夏に日本の公立中学校に編入しました。水都国際には帰国生入試で入学しました。

水都国際は二〇一九年に設立された、学校法人大阪YMCAが運営する全国で初めての公設民営の中高一貫校です。教職員の約三〇パーセントが英語ネイティブで、

英語を使う機会が日常的にあります。ICT利用環境が整っていて、入学時に準備するパソコンを毎日利用します。生徒は全員で二三名おり、帰国生は十二名です。帰国生への学校のフォロワーとしては日本語、英語、各教科において各自のレベルに合った課題が個別に出されるなどのサポートがあります。水都国際の特徴はなんといっても「自由」さです。水都国際には細かな校則は定められていません。各自の意思や決定をお互いに尊重する文化があり、服装や髪型に関してもそれぞれが自己表現を楽しんでいます。しかし、「自由には責任が伴う」という言葉があるように、生徒はモラルをわきまえて行動する必要があります。

今までも意識はしていましたが、水都国際に通い始めてからは自由であることでより自分の行動を意識するようになりました。水都国際を選んだきっかけは、二つあります。一つ目は、入学前に参加した学校説明会で説明や司会を生徒が行っていたことです。「学校説明会という学校の第一印象を決める大事なイベントを生徒に任せるのか、学生という枠を超えてこの学校では幅広い体験ができそうだな」と、その瞬間心に湧き上がってくる感情がありました。二つ目は、国際バカロレア（IB）^{*}認定校であることです。水都国際では高校二年時から三つのコースに分かれますが、そのうちの一つでIBを履修します。私自身



授業で作成したオリジナルオセロ。ルールやデザイン、ルールブックをグループで作成しました。



生徒企画のピンクシャッター（いじめ反対運動）に参加中の先生たち。温かくユーモアのある先生ばかりです。



授業の様子 数学・理科・英語・国際理解は原則英語で授業が行われます。



ジェンダー平等についてディスカッションを行いました。同級生とは社会問題について気軽に話すことができます。写真左が私です。

もIBを取りたいと思いい体験授業を受けました。その際個人的に、自分が知っている日本の教育プログラムは「広く、浅く」ですが、IBの教育プログラムは「狭く、その中で深く」だと気付きました。また、正解がない問題にたくさん出会い、頭に思い浮かんでいる抽象的な考えを実際に文字に起こして深く考えていくのがIBであるとも感じました。IBには向き不向きがありチャレンジングですが、物事を多方面から深く考えることや新しいことに挑戦したいという人には毎日が充実した日々になると思います。また水都国際独自の制度として、IBコースに所属し

ていなくてもIB科目のTOKやIB英語／歴史／国語等を選択することが出来ます。それらの科目を通して一つの物事を多方面から見た深掘りしたりする習慣がつかしました。

前述した通り、水都国際には学校説明会だけでなく文化祭や体育祭などの学校行事も0から生徒が企画するなど、主体的に活動する機会が多くあります。入学後に一番驚いたのは水都国際独自のSA (Suito Action Project for SDGs) という授業です。SAではSDGsの十七の目標から一つを選び、その目標を達成するためには具体的に「どこで」「なにを」「どのようにして」解決していくのかを、

中学一年生から高校二年生までの縦割りグループで考えて行動していきます。SAを通じて行動を起こすことで、気候変動等の社会問題を身近に感じるようになります。現在は計算カードを集めザンビアやウガンダ、マラウイに寄付し計算能力を高めようとする計画や、近隣小学校へ向いて英語を教えるなど、それぞれのグループが多様な問題を解決しようとしているところ。自分の行動が少

なからず社会・世界への貢献につながるという貴重な経験ができていのも水都国際のおかげです。そんな水都国際で私にもやりた

いことが見つかりました。IT系の道に進むことです。以前から興味がありましたが、自由な校風やお互いを尊重する文化がある水都国際だからこそ、ITパスポートという国家資格の取得などに自信を持って進もうと行動に移すことができています。

他にも先生と生徒が同じ視線で対話ができることや、水都国際にしかない課外活動など、まだまだ紹介しきれない魅力がたくさんあります。興味を持って頂けたのであれば、ぜひ水都国際に遊びに来てください。

Let's enjoy Suito Life with us!

※1 国際バカロレア (IB)

国際バカロレア機構が提供する国際的な教育プログラム。最終試験に通過すると、国際的に通用する大学入学資格 (国際バカロレア資格) を与えられ、大学進学へのルートが広がる。(響きはカッコいいですが、実はとても難しいです)

※2 SDGs

持続可能な開発目標。二〇一五年九月の国連サミットで採択され、国連加盟一九三カ国が一六年から三〇年の十五年間で達成するために掲げられた十七の目標。

共学

静岡県沼津市

加藤学園暁秀 中学校・高等学校 バイリンガルコース

中学は約280人、高校は約400人の生徒がいます。そのうち帰国生はそれぞれ10人程度です。

「特進」「アルファ」「バイリンガル」3つのコースがあります。

高3 やまぐち はるな 山口 遥菜

空がきれい！ 学校から見える景色を撮影中。(遥菜)



生後6カ月から5歳までアメリカ・ミシガン州、10歳から15歳までアメリカ・テネシー州に住んでいました。

この学校には高校から入学しました。帰国後も継続的に英語で学習したいと思ったのでこの学校を選びました。加えてIB教育を行っていることで、高校卒業後に海外の大学で学びたいと考えたときにも対応することができると思ったからです。

高3 ひらのことは 平野 琴葉



友達と。右が私です。(琴葉)

8歳から12歳までアメリカ・オハイオ州に住んでいました。

この学校には中学から入学しました。母から「英語で授業を受けられる」と聞き、魅力を感じて受験することに決めました。

学校の特徴

琴葉 バイリンガルコースでは、

パソコンが教科書であり文房具です。課題も調べごとにも全てパソコンで行います。高校になると、体育と国語と選択教科(中国語)以外の教科(歴史、数学、化学、英語、TOK(知の理論))は全て英語で行われます！

私はIB校だということを知らずに入学しましたが、IB教育を受けるうちに自分の思考力・世界観が広がりました。

MYPではボランティアをすることがカリキュラムの一部です。毎週末のように、清掃活動や障害者のボウリング大会のサポート、幼稚園での裏方仕事などをして、子どもたちと触れ合います。

DPに入ると、ボランティアを自分で設計したりすることもできるようになります。

新型コロナウイルスが広がる前は、国際訪問交流が盛んでした。海外から交換留学生が訪れ、暁秀生もコースに関係なく自分で留学先と目標を決め、学びを追い求め海外へ飛び立っていました。

コロナ禍ではZoomを通して地

域の生徒に英語をレクチャーするボランティアや社会問題を啓発する活動など文化的な活動を盛んに行っています。やりたい活動に参加するか、人を集めて活動するかは自分次第！ みんなを巻き込んで学内外で多くの活動があります。

遥菜 この学校の特徴は中高一貫校であること、そしてバイリンガルコースではIB教育を中学校から導入していることだと思います。暁秀は日本で初めてIB教育を導入した学校でもあるのでサポートはバッチリです。



中3のとき沼津市の「わたしの主張大会」で国際バカロレアでの学びをスピーチしました。(琴葉)

他の生徒は中学校からIB教育を受けているので心配でしたが、IBの学習に慣れるまでしっかりと丁寧先生方が教えてくれます。学習面以外の雰囲気は基本的に海外の補習校と似た雰囲気だと感じました。授業では、プレゼン、グループディスカッションなどが多いことが特徴です。暁秀のバイリンガルクラスの長所は世界で通用する学習、将来役に立つ学びをすることができるところです。でも課題の多さ、学習量の多さに苦労することもあると思います。

生徒の行動力もこの学校の特徴だと思います。

友達・先生・行事など

琴葉 長い人は幼稚園から進学してきたこともあってか、クラスの人たちはとにかくフレンドリーでオープン。入って二カ月もしないうちに「琴葉って前からいたような感じがするよね」と言われたときはうれしかったです！

先生たちは、授業中は真面目で、課題の提出期限に厳しいです。でも休み時間や生徒の集中力が低下しているときはユーモア満載で盛り上げ、生徒を授業に引き込みます。毎時間楽しいです！

体育祭・文化祭では積極的に運営にかかわったり演技を披露したりすることがおすすめです。私は高一では憧れの応援団に入団しました。朝から夕方までしごかれ喉もガラガラになるくらい大声を出し気合いを入れて頑張ったおかげで、達成感を思い出にぎゅっと詰めこむことができました。高三では運営側に挑戦したいと思い、体育祭実行委員になりました。コロナ禍での新しい競技案を考えるのも楽しかったです。



下田の海をバックにクラスメイトと記念撮影。(遥菜)

先生たちは、授業中は真面目で、課題の提出期限に厳しいです。でも休み時間や生徒の集中力が低下しているときはユーモア満載で盛り上げ、生徒を授業に引き込みます。毎時間楽しいです！

体育祭・文化祭では積極的に運営にかかわったり演技を披露したりすることがおすすめです。私は高一では憧れの応援団に入団しました。朝から夕方までしごかれ喉もガラガラになるくらい大声を出し気合いを入れて頑張ったおかげで、達成感を思い出にぎゅっと詰めこむことができました。高三では運営側に挑戦したいと思い、体育祭実行委員になりました。コロナ禍での新しい競技案を考えるのも楽しかったです。

部活は気軽な気持ちでバドミントン部に入りましたが、長年同じ仲間と切磋琢磨する中で、目標を持ち、試合では本気で仲間を応援し、ボロボロだったバドミントンのネットを糸で補修する、物凄く熱い人になっていました。良い仲間や時に厳しい顧問の先生やコーチがいたからだと思います。

遥菜 私がこの学校に入学して一番驚いたことはクラスの仲の良さ、そして団結力でした。特定のグループがあるわけでもなく、男女も仲が良いので高校から入学してもとても馴染みやすかったです。でも特定のグループがないからと言って団結力がないわけではありません。休みの日に集まって球技大会の練習をしたり、一人が困っていればクラス全員で協力してアイデアを提供したりしています。

またこの学校では縦の繋がりも強く、分らないことがあれば下

級生は上級生に教えてもらいに行くなど、学年を越えての交流を沢山見かけます。先生方と生徒もとても仲が良く、過ごしやすい学校です。五月には文化祭&体育祭が続く楽しい二日間があります！特に体育祭の応援合戦はとても盛り上がります。高校から入学した私ですが最後の体育祭ではダンスリーダーとして活躍することができました。進路に悩み、勉強も頑張らなければいけない中でダンスリーダーをするのはとても大変なことでしたが、その分本番が終わった後の感動や先生方に褒めてもらったことは一生の思い出になると思います。



高1のときに入っていた応援団で。手前から3番目が私。(琴葉)



体育祭のダンスの衣装を着て友達と撮影。左が私です。(遥菜)

メッセージ

琴葉 中期的・長期的に取り組む課題やボランティア、部活動などで休日はほぼないほどに忙しいですが、それだけ充実した毎日が送れます！

バイリンガルコースには、自分を知る機会が沢山あります。私は自分が恥ずかしがり屋だと思っていましたが「人前でのプレゼンができる」と新しい自分を発見しました。またこの学校には「勉強しなくちゃ……」ではなくて「もっと探求したいな！」って思わせてくれるところがあります。まずは飛び込んでみることに。最

初は勇気があるけれど、最初から自分の限界を決めないことで、いつのまにか自分の世界はこんな広がっていた！と気づくはずですよ。

私は帰国した際に入った公立の小学校で自分が異なる文化で育ったということを一々指摘され「ヘンテコ」というあだ名をつけられたことがあります。でも暁秀には、ヘンテコでも、私を認めてくれる仲間がいて、私も自分自身を認めることができるようになりました。今では、アメリカで過ごした四年間はかけがえのない期間であり、そのおかげで今の英語力の基礎がつくられ、世界を見る広い視野を持つことができたと思います。ここで築いた友人関係をこの先もずっと大事にしていきたいと思っています。

遥菜 私はこの学校に入ってから、自分の意見を言葉で相手に伝える力が付いたと感じています。海外生活が長かった分、日本語で相手に分かりやすく伝えるということが苦手だったのですが、この学校に入塾して、英語だけでなく日本語で伝える力も伸びました。また日々の授業を通してクラスメイト

と意見を出し合い一つの物を作り上げる力、クリティカルシンキング、そしてプレゼン能力も伸ばすことができました。

英語での学習やIB教育は将来絶対役に立ちます。課題は多くて学ぶことは沢山あるけれどその分人間として沢山成長することができそうです。

何事も否定せずにまずは受け入れてみることに、そしてチャレンジしてみることが大切です。この学校では様々なことにチャレンジする機会が沢山あります。そして自分と反対の意見を受け入れる考え方も必要です。自分の考えに縛られていてはグループがまとまらないうし、自分の考えも広がりにくいです。小五で渡米した際、英語を全く話すことも理解することもできませんでした。でもそんな私に近づくいてきてくれて、友達になつてくれた現地の人たちがいました。

日本、アメリカ、そしてIBの三つの違った教育を経験してきたからこそ分かるそれぞれの良さを広めるとともに、私のように困っている人がいたらすぐに話しかけに行けるような人が増える社会を作っていきたいと思っています。

「KANJI」はおもしろい! 漢字

ブレット・メイヤー



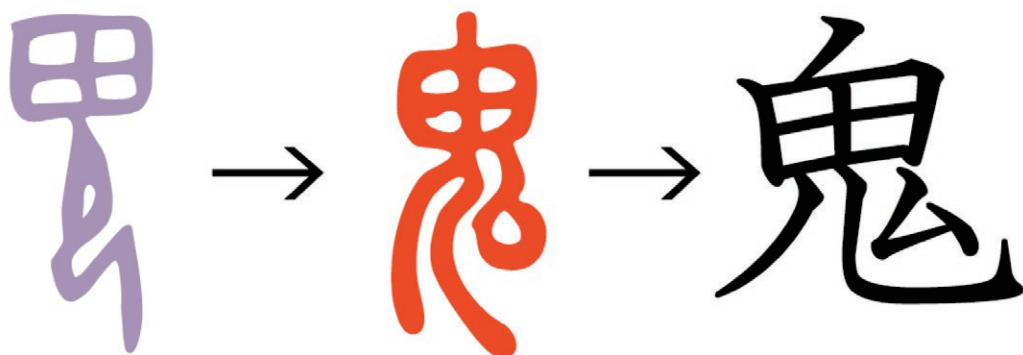
アメリカ・ニュージャージー州生まれ。
非漢字圏出身者で初めて漢字検定一級に合格。

<https://www.facebook.com/BretMayer/>

In February, Japanese celebrate *setsubun* (節分), which means warm Spring weather will be coming soon. People throw beans and shout “福は内鬼は外”, which roughly means “In with good fortune, and out with evil spirits!”

The character 鬼 can mean *evil spirit*, as in a malicious, ghostlike being; *demon*, as in devilish creature often associated with Hell; or *ogre*, as in a large, brutish monster.

Originally, the character was more neutral, and simply depicted the soul of a deceased ancestor.



The oldest form (left) is thought to be a person kneeling and wearing a large mask to play the part of ancestral spirits for a ceremony. The addition of 厶 is said to be strange, ominous energy, like a *will o' wisp* (鬼火).

The character 鬼 is used in a surprising number of kanji. Many of these represent different types of spirits and supernatural creatures. 魍 are forest creatures, 魅 are trickster creatures that transform into animals, 魍 are childlike creatures with long ears and red eyes, and 魍 are river creatures.

Put together, they make *chi-mi-mou-ryou* (魍魅魍魎), which means “all manner of supernatural creatures.”

None of which you want creeping around your home, so make sure to have those beans ready when *setsubun* rolls around each year!

共学

新島学園中学校・高等学校

Classroomをとり入れるなどして進めている。中学ではプログラミングのコンテストで入賞した生徒もいるそうだ。

キリスト教精神を基に

安中市は教育者であり宗教家である新島襄がキリスト教を根づかせた土地だ。その教えを受けた安中教会の信徒たちと地域の人たちによって「キリスト教精神に基づく人格教育でこれからの人材を育てる」という熱い思いで一九四七

年に設立されたのが新島学園だ。その目標を実現するため、学園では教育の五原則を掲げている。

「第一項が『キリスト教精神を教育の基とする』です。それが本校の教育のバックボーンにあります」と校長の古橋晶先生。

第二項の「一人ひとりの生徒を愛しその人格を重んじる」も根底にキリスト教精神がある。

生徒は毎日礼拝を行うほか、週に一時間聖書の授業を受けている。聖書のことばは自分の生き方を深く考えるきっかけを与えてくれるようだ。

勉学の喜び

第三項では「知識水準を高くし勉学の喜びを教える」と謳っている。中学・高校六年間の生徒の成長に合わせて二年ごとに「基礎」「発展」「応用」と三つの課程に分類し、目標を持って学力を伸ばしている。

基礎段階では英語、国語、数学の基礎学力強化に時間をかけ、英語の授業は少人数制で行っている。発展段階では校内外のテストを積極的に実施して、得意分野は伸ばし、不得意分野は克服して今後の学習に生かすようにしている。また習熟度別授業をとり入れ、生徒の理解度に合わせた授業を展開している。

応用段階では文系と理系に分かれて、より実践的な授業を行い、学力を深化させている。

幅広く自分の生き方を見つめる取り組みもある。

「中学の『JOE（襄）教育プログラム』では外部講師を招いての座学、地域の企業と連携した商品開発、英検への取り組みなど多様な学びを通じて、将来自分がどのような人間になりたいのかということを考えます」と広報部長の永井均先生。

ITを利用した学習もGoogle

菜の花プロジェクト

第四項に「勤労を尊び、天然資源の利用を学ぶ」を掲げている。長年使われていなかった農地を再生させた「新島ファーム」では自然農法で菜の花を育てている。

生徒は雑草を取ったり種をまいたり搾油の手伝いをしたりする。そうしてでき上がった「裏出来油」はさまざまな用途に使われて



70周年記念行事
礼拝堂にて聖歌隊、管楽アンサンブル部、弦楽団が合同で発表



菜種油を搾油する生徒たち

※新島学園ファーム 菜の花プロジェクト - Bing video
で、動画が見られる。

所在地：〒379-0116 群馬県安中市安中3702
 TEL：027-381-0240 / FAX：027-381-0630
 URL：https://nijima-gakuen.jp
 交通：JR「安中」駅より徒歩15分
 生徒数：中1=178人、中2=169人、中3=187人
 （各学年5クラス）
 高1=222人、高2=224人、高3=249人
 （各学年6クラス）
 教員数：専任65人（内ネイティブスピーカー 2人）
 非常勤29人
 帰国生A〇入試の資格条件：
 帰国児童として日常会話が英語のできる者。
 ・A〇入試は中学入試のみで、10分間の面接と書類審査による。
 ・帰国生編入学として中・高の各学期に途中編入生を受け入れている（受験時期を除き、高1まで）。

いる。

そして第五項が「己を知り、国を愛し、隣人に仕え、世界を友とする心を養う」だ。

「新島襄が封建社会のなかで自由を求めて海外に脱出した精神をいつも生徒に話しています」と古橋校長。

中三から高二までの希望者を対象に夏休みに行われるエンパワーメントプログラムは海外の大学生たちを新島学園に招いて五日間行われる。英語でディスカッションを行い、自分で考える力、それを伝える力、人の話を聞く力を養う。軽井沢ではキャンプ場で海外の留学生といっしょに数日間生活す

る。世界で起こる諸問題についてのディスカッションやプレゼンテーションを通して、それらの問題に對してどのように行動を起こしていくべきかを考える。

短期留学のプログラムもある。滞在先はボストンやフィリピン・セブ島、メルボルンなどだ。

フィリピンの貧民街で歯磨き指導や医療系のサポートをするボランティアもある。

「これらのプログラムで生徒たちは人生が変わる貴重な体験をしています」と永井先生。

コロナ禍にある現在は予定通りに行えないのが残念だ。

世界一に貢献

クラブ活動は文化系運動系共に活発だ。男子ソフトボール部はほぼ毎年インターハイに出場して好成績を残しており、二〇二〇年にニュージラランドで行われたU18ワールドカップでは、選手として現役生徒ふたり、ヘッドコーチとしてOBひとりが参加し、日本チームの優勝に貢献した。

生徒会では生徒が自ら率先して問題を提起し、全校の生徒たちに声をかけてしている。

「たとえばLGBTをテーマに話し合い、女子の制服でズボンをも認めてほしいという要望をまとめました。学校もそれにこたえ、女子もズボンをはけるようになりました」と古畑先生。

ターナショナルスクール、その後は日本人学校に通い中学三年生のとき新島学園に編入した。ふたりとも「この学校は海外に興味を持つ生徒が多く、外国生活についていろいろ聞かれます。だからすぐ受け入れてもらえました」と言う。学校で気に入っていることはふたりとも六年の一貫教育を挙げた。

帰国生の声

高校三年生のOさんは四歳からアメリカで暮らし現地校と補習校に通った。小学六年生のときに帰国して公立校に通ったが、考え方も行動も友達と違っていて浮いていたそう。中学で新島学園に入学した。

Oさんは「学園祭で多くの学年と交わるのが楽しい」と言う。Mさんは「六年間同じ人たちと触れ合うので絆が強くなります」とMさん。Oさんは「身につけた外国語を軸にほかの勉強もし、新聞を読んだりして情報を集めると将来に向けて選択肢が広がります」、Mさんは「海外でなじんだ文化は貴重なものでそれを生かして日本を変えられたらいいと思います」と話してくれた。

高校二年生のMさんは一歳からタイで暮らし小学三年生までイン

海外生に伝えたいことを聞くと、Oさんは「身につけた外国語を軸にほかの勉強もし、新聞を読んだりして情報を集めると将来に向けて選択肢が広がります」、Mさんは「海外でなじんだ文化は貴重なものでそれを生かして日本を変えられたらいいと思います」と話してくれた。



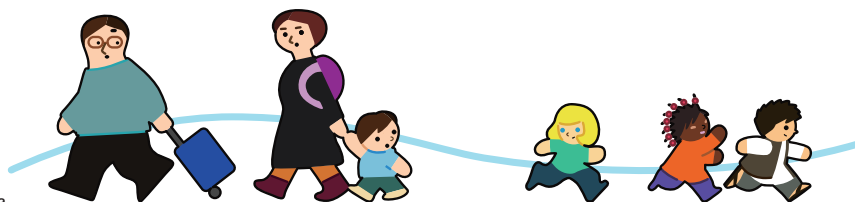
インタビューに答えてくれた帰国生のOさん（左）とMさん（右）

新島襄が種をまいたキリスト教精神と海外に向ける広い目はしっかりと生徒たちに浸透しているようだ。

（取材・文 高田 和子）

前編

「我が家」をホームタウンに



Illustrated by
Reona Nishinaga

均と晶子は二歳の長女早紀を連れてアメリカに渡った。

数年のつもりで住みはじめたアメリカだったが、アメリカとフランスを往復しているうちに三十四年。長男主税、次男毅志、三男大地も生まれた。国をまたぐ移動をたびたび経験するなかで、子どもたちはたくましく自分の歩く道を見つけていく。

均と晶子にとっても多くの学びがある海外生活だ。

海外生活のスタート

晶子と均とは同じ大学の同期生だった。物理学出身の均は石油関係の会社の研究開発部門に、教育学部出身の晶子は教師として小学校に勤務した。そして結婚。長女早紀が二歳のとき、三人は均の転勤先のアメリカ・オースティンに渡る。晶子は妊娠八カ月だった。やがて長男主税と次男毅志が誕生。四年後にフランス・パリに渡り、三年後またアメリカ・ヒューストンに。ヒューストンで三男が誕生

取材・文 高田 和子

し、その後ふたたびフランスとアメリカを往復した。

初めてオースティンに着いたのは二月。テキサスの二月はもう春だった。晶子と早紀は冬の装い。そんな場違いな服装で近くの公園に出かけた。早紀は公園内の小さな機関車に乗りたがったが、乗車料金の持ち合わせがなく悲しい思いをした。普通なら「なんでもない日常」のはずがちくはくになってしまふ。それが海外生活のスタートだった。

親戚も友達もない土地で誰の助けもなしに引越越しをし、長男主税を出産する怒涛の二カ月は心細いものだった。

そんな晶子だったが、やがて生活のリズムをしっかりと築き子育てに奮闘する。

均は「家内に甘えて子どものこと

子どもたちの学校

はあまりしませんでした」と言うが、学校行事にはかならず足を運び、世間並みの「日本の父親」よりは積極的に子育てに参加した。

子どもたちはアメリカではインターナショナルスクールに、パリでは早紀と主税はインターナショナルスクール、毅志と大地はバイリンガルスクールを経てインターナショナルスクールに通った。

「アメリカでは現地校という選択肢もありましたが、アメリカべつたりになるのもいやでしたから。インターナショナルな環境がいいと思いました」と、均と晶子。

子どもたちは当時をふり返り「多様なバックグラウンドを持つ生徒たちのなかで勉強だけでは得られないさまざまな文化を学んだ」と言う。また、「フランス語、スペイン語、日本語や韓国語など多言語を学ぶことができたのもよかった」そうだ。毅志の思い出に残っているのは「周りの友達も



テキサス州の花フルーボンネットの花壇の中の晶子と二歳の早紀。1988年4月オースティンにて。



涼しいフランスから暖かいテキサスへ再度の引っ越し。
1995年夏、ヒューストンの自宅で。

ほぼ他国から来ていたので二、三年ごとに新しい友達をつくり直したこと」だと言う。

子どもにとっては別れが多いのは訓練かもしれない。

授業は「テーマを決めてのプロジェクトをたくさん経験させるので、子どもたちは創造力や自分の言いたいことをしっかり発表する力がつきました」と日本の授業を知る晶子にとっては印象に残るものだったが、子どもたちはそれをあたりまえのこととして受け止めていたようだ。パリのバイリンガルスクールは午前中フランス語、午後英語、次の日はその逆というように全教科を二言語で半分ずつ教えていた。生徒たちは小さいときから相手と場によって言語を使い分けていた。

「家に多くの友達が遊びに来ると、こっちは英語、あつちではフランス語、という具合でした」

子どもたちの学校生活を支える晶子はアメリカでもフランスでも積極的にPTA活動に参加し、二度目のパリーンターナショナルスクールではアングロサクソン系以外では初のPTA会長を務めた。

それだけではない。アメリカ

カでもフランスでも補習校やインターナショナルスクールまた現地の学校で日本人や国際結婚家庭の小学生を相手に日本語を指導した。またそれぞれの学校に合ったカリキュラムをつくったりもした。

フランス語もゼロから学んだ。主役はそのころのことを「母はいつも何冊もの辞書を使って宿題の手助けをしてくれました。フランス語の個別指導を受けていたので、フランス語の文法をマスターしているのは当然と思っていましたが、いまから思うと子どもたちの勉強についていけるよう相当な努力をしていたのでしようね」とふり返る。

我が家をホームタウンに

子どもたちは国をまたぐ転校が多く「ホームタウン」を持ってない。だから均と晶子はどこに行ってもホームタウンは「我が家」だと思って家庭を大切にしてきた。

日本の年中行事は欠かさず行い、おせち料理はもちろん行事に合った食べ物も味わわせた。さらに一年に一度帰国し、日本の文化を学ばせた。

「子どもたちはたびたび周りから日本のことを聞かれるので、小さいときから日本を代表しているような気持ちでいました。だから親のそういう態度はすんな

り受け入れていました」と晶子。

日本語も大切にしていた。子どもたちは寝る前の読み聞かせが大好きで、その効果は大きかった。

補習校へは行かせなかった。これは、日本の学校で習う勉強は晶子が自分で教えられると考えたことと、週末には自分のやりたいことをする時間を設けてやりたいと思ったことが理由だ。子どもたちは晶子といっしょに毎日音読し、土曜日には読解や漢字などを勉強するだけでなく漢字のテストもした。それを四人とも高校二年生になるまで続けた。

日本から送られてくるビデオも役立った。学校では日本から来たばかりのクラスメイトと日本語で話し、若者ことばも覚えた。

大地が「日本語の勉強はいやでした。学校に行くうえに家でも勉強しなきゃいけないだったのでフェアじゃない感じがしました」と言うように、子どもたちは日本語の「勉強」には積極的になれなかったようだ。けれどもいまは口をそろえて「とても感謝している」と言う。

「日本語を学ぶことを子どもがどう考えているか、勉強がいいやならなないやなのか、どうすればいいか、などを話し合うことも大切です」と晶子。

早紀は「家の中では日本語しかダメと言われたわけではないのに、自然と日本

2006年のクリスマスに
フレンチアルプスへ。
家族でのスキー旅行は
年中行事だった。



語を使っていました。
いまでも弟たちとは
日本語でしゃべりま
す。逆に英語でしゃ
べると不自然な感じ
がします」と言う。

子どもたちが 巣立つまで

子どもたちが巣立
っていったいま、晶
子には数々の思い出
がよみがえる。まず
早紀と主税のエピソ
ードから語ってもら
った。

早紀は二歳でアメリカに渡ったときす
でに日本語を話しはじめていた。けれど
も到着してすぐ通いはじめたプリスクー
ルでは、みんなが違うことを話してい
たのだ。そんななかで早紀は何度も靴ひ
もをほどこいたり結んだりしはじめて。そ
うやって存在感を失った自分を守ってい
たのだろう。ところがある日先生に靴ひ
もの部分をテープでぐるぐる巻きにされ
てしまった。

「厳しい生活を送っているんだと思っ
た出来事でした」と晶子。

高校では髪を赤く染め、妙に目立つ格

好をしてはじめていた時期があった。

「まあ、そういう時期はあるものだと
まったく意に介していなかったのですが、
周りは『早紀はどうしたの?』とどん引
きでした」と晶子。

アメリカとフランスでのさまざまな経
験のなかで、早紀は状況が変わっても
「いま自分が何をやるべきか」判断する
力をつけてきた。そして確かな自分の勉
強法を身につけて実践した。

「おかげで、パリのインターナショナル
スクールの卒業式でのAward Ceremony
では賞を総なめし『日本人の誇りだ!』
とほかの日本人の家族から言われまし
た」と晶子。

主税はオース
ティンで生まれ、
赤ちゃんのころ
からデイクエアそ
してプリスクー
ルに通った。三
歳のころ、自転
車でプリスクー
ルの敷地内をパ
レードする催し
があり、さっそ
く補助輪つきの
新品の自転車を買
って家で練習し
た。自信もつ



家族が集合しての書き初めも恒例行事。20年余り毎年欠かさず行っている。写真は2021年。

いて、当日真新しい自転車で「いざ出発」
ところが出発してすぐに転倒。プリスク
ールの玄関を出たところは、坂になって
いたうえカーブしていたのだ。主税の自
転車デビューはあえなく失敗に終わった。
そんな主税だが中学からは陸上大会の
中長距離走でいい成績を出していた。
「ちょっととした陸上のスターでした」
と晶子。

いまでも多くのマラソン大会に参加し
ている。二〇二二年には均と共に念願の
ボストンマラソンの出場資格を得た。

すっかり社会にも目を向けていた。パ
リの高校では部活動で Model United
Nations (模擬国連) に参加し、年に一、二

回オランダなどで国連の
会議を再現する大会に出
ていた。

「その活動が、科学と
国際問題の接点として環
境問題に興味を持つきっ
かけになりました」と主
税は明かしてくれた。

後編では毅志と大地の
思い出、そして自立して
いく子どもたちと彼らを
送り出したあとの均と晶
子の生活についてお届け
する。

(次号、後編に続く)

本欄では取材対象家族を募集しています。52ページの
Eメールアドレスへお気軽にご連絡ください。

言わぬが花は世界では通用しない

度胸力 その?

ドキドキ

ドキドキ

ドキドキしないで、
人前ではなせる?

「ことばキャンプ」主宰 高取しづか

「自立して生き抜ける子に」

<https://ameblo.jp/t-shizuka/><http://kotobacamp.com>

～ 7つの力 ～

度胸力：恐れずに言う 論理力：話を組み立てる

理解力：話を理解する 応答力：受け答える

語彙力：ことばを知る 説得力：理解してもらう

プレゼン力：アピールする

日本にいるときは、すべてのことを言わなくても相手が察してくれるので会話が成立していましたが、アメリカという異文化のなかで暮らすようになって「言わなくても伝わる」は通用

しないことを痛感しました。相手にわかってもらうためには、自分の意思をことばで伝えること。それは、これからの時代を生きる日本の子どもたちには必須の力だと思い、現在の活動を始めました。

「自分のことばで伝える」力はあるのか。それを感じたエピソードの一つをご紹介します。

友人のSさんが渡米して間もないころ、娘のMちゃんに通うことになる小学校で、先生から親子で説明を受けていたときのことで。説明を終えた先生は、まだ英語を話せないMちゃんに向かって話しかけた。「お名前は?」「年はいくつ?」と。

ところがMちゃんは答えられずに、助けを求めるようにママの方をチラチラ見ます。いてもたってもいられなくなったSさんは、思わず「この子は、まだ英語が話せません」と言いまして。すると先生は、「私はMに話しかけているのです。黙っていてください」とピシャリと制して、ふたたびゆっくりとした口調でMちゃんに話しかけました。この話を聞いて、私は「ハッ」としました。たとえ英語が話せ

なくても、「自分のことばで伝えさせる」ことは、子どもであっても「一人前の人格」だからなのです。子どもが誰かに何かを聞かれたとき、子どもが答えないとその沈黙に耐えられずに、おもわず助け舟を出してしまっていた私自身をふり返りました。

助け舟を出すのは相手に「悪い」からという気遣いもありましたが、子どもはいつの間にか「親が答えてくれるから、言わなくてもいいや」と学習してしまいます。子どもから「自分のことを伝える」練習の機会を奪っているのではないか。このままではことばで伝える力が育たないかもしれないと思うようになりました。

幼い子どもや恥ずかしがり屋の子どもは、人と話すときに緊張します。うまく言えるのだから、こんなこと言ってもいいのだらうかと躊躇(ちゅうちう)してしまうでしょう。はじめは勇気がいりませんが、それを乗り越えて自分のことを伝える体験をすることで堂々と自分を伝えることができるようになっていきます。場数を踏むことで、「自分を表現する力」が育っていくのです。

度胸力トレーニング

度胸力とは思い切って何かをする勇氣です。初対面の人に話しかけたり人前で話したり、「NO」と言うのも度胸力が必要です。何回も繰り返して緊張に慣れていくこと、慣れによって身についていきます。

ワーク

「自分のことは自分で伝えよう」 レストランで注文

何を注文するか、あらかじめ子どもに決めてもらいます。「ハンバーグとジュース」と決めたら、「ハンバーグとジュースをお願いします」などと丁寧な言い方を練習して、自分で注文させてみましょう。「ありがとう」も忘れずに！

決ったら「自分のことは自分で言うおね」と応援してあげましょう。

他の場面でも応用できます。
・図書館で本を借りる
・自分のクツを買う

度胸力は場慣れです。子どものお番をつかって、「自分のことは自分で言う」体験を積み重ねてあげましょう。もし子どもが答えなくても、急かさずに待つてあげてくださいね。

サンチャゴ

日本人学校



アンデスの山々とサンティアゴの街



校舎



Instituto de Enseñanza Japonesa

URL <https://www.iejapones.cl>

児童生徒数：小=23人 中=2人

多様な気候風土が美しい 南米大陸の「島国」チリ

チリはもちろん島国ではない。しかしこの細長い国は、西側は南北四三〇〇〇キロに渡る海岸線、東側は標高六〇〇〇メートル級の山々がそびえるアンデス山脈によって囲まれ、南米大陸の中の島国のような存在なのである。北部には世界一乾燥しているアタカマ砂漠、南部のパタゴニアでは一年中氷河が見られるなど、気候も風土も変化に富んだとても美しい国である。

おもな産業は銅を中心とする鉱業と、果物・ワイン・木材チップ・サケ・マスなどの農林水産業である。チリのワインは安価なうえに上質なので、日本にも大量に輸出



修学旅行 パタゴニア

現地の教育環境

されている。日本からの輸入品は自動車がいちばん多く、首都のサンティアゴ市内ではたくさんの日本車を目にする。
サンティアゴはチリのほぼ中央部に位置していて、地中海性気候のために温暖で、気温は年間を通じて三度から三十度。晴れの日が多く、日差しは強く乾燥している。ただし冬場の朝晩はとても冷え込む。

チリでは初等教育の八年間と中等教育の四年間の合計十二年間が義務教育となっている。その後は大学が四〜六年、専門学校が二〜三年となっている。また中等教育の段階で専門学校に進むこともでき、卒業すれば専門的な職業に就くことができる。

チリ国内では、日本の義務教育段階の学校と同等の教育機関は本校のみだが、日本語で指導を行っている幼稚園もある。



学習発表会 演劇発表



サマーキャンプ 乗馬

社会見学で科学博物館（MIM）へ



運動会に向けたソーラン練習



小学部4年 算数



小学部3・6年
スペイン語

中学部3年 社会



小学部1年 図工



魔法の学校

サンティアゴにはアメリカ系・イギリス系・ドイツ系・フランス系などのインターナショナルスクールがある。現地校に通う日本人の子どもは少ない。学校選択時には、滞在年数や中学・高校・大学への受験を考慮して本校にするかインターナショナルスクールにするかを決めているようである。

本校は一九八二年に開校して今年で三十九年目となる。現在の校舎があるラ・デエサに移転してからは三十年目にあたる。校舎の老朽化が進んでいること等から、新校舎建て替えを計画中である。

現校舎へ移転した直後の三十年前には六十人ほどいた児童生徒数も、近年は徐々に減少傾向をたどっている。特に最近ではコロナ禍の影響により、現在の児童生徒数は二十七人である。

登下校は全員がスクールバスを利用している。登下校時には子どもたちを職員全員で迎え、また見送りも行っている。少人数であるからこそ、全校児童生徒と教職員の絆は強い。転校してきた仲間を迎える歓迎会では、迎える側の子どもたちが「この学校は魔法の学校です。いままでできなかったことが努力すればかならずできるようになります。そして全員が家族のような仲間です」そんなことばであいさつをする。少人数ならではのマンツーマン学習や少人

数学習、また皆の前で発表する機会の多さや仲間とのかかわりの濃さが生み出す力だと考えている。

授業は七校時（低学年六校時）まであり、日本の学校と同等の教育内容を行っている。さらに英会話・スペイン語を小学一年生から中学三年生まで学ぶ。また個人・学年・委員会・クラブによる発表を全校の前で行う機会が年間を通じて多数あるので、表現力や発表の力が自然に身についていく。

特色ある行事も多く、アンデスの雪山での「スキー教室」、チリの独立記念日（ディエシオチョ祭）にちなんで踊る「クエカ発表」（学習発表会で発表）、チリ北部のアタカマ砂漠にある国立天文台の先生による宇宙に関する特別授業、PTA主催による夏祭りのイベント、チリ国内での修学旅行やサマーキャンプ、インターナショナルスクールとの交流など多岐にわたる。

（二〇二二年十月現在）

子どもたちから

せんせいからうけいいます。
やさしいからうけいいます。

この学校のいいところは中学生もいる
いろいろな学年とおべんとうがたべ
られることがいいところです。

新しい自分に生まれ変わることができる。
魔法の学校です。！！（中3）

チュニス

補習授業校



青と白が基調の観光地、シディ・ブ・サイド



スベイトラのローマ遺跡



Cours de la langue japonaise à Tunis

E-mail ejc.consul@tn.mofa.go.jp

(在チュニジア日本国大使館)

児童生徒数 小=9人 中=3人

自然に恵まれ、
女性の進出が顕著な国

借用校舎外観
(写真中央の建物の1、2階)

北は地中海、南はサハラ砂漠に囲まれたアフリカ大陸北端の国チュニジア。国内にはカルタゴなどの古代ローマ遺跡が点在し、フランス植民地時代の街並みとイスラム文化が融合する。首都チュニスの緯度は新潟市と同じぐらいで、アフリカといえども四季があり、年間を通して比較的温暖である。マルシェ(市場)には季節ごとに旬の野菜や果物が並び、その変わり目には楽しみが増える。

こちらで暮らしていると大雑把な現地の人に苛立たしさを覚えることもあるが、臨機応変な対応に助けられることも多い。日本人にとっては人間性を鍛えられる国といえよう。

イスラム諸国のなかでは女性の就業率が高く、十月にはアラブ圏初の女性首相が誕生した。しかし二〇二二年の民主化運動「ジャスミン革命」以降、政権が安定しないのも実状である。

現地の教育環境

チュニジアでは五歳になるとプレパラトワール(入学準備課程)に入り、その後六歳からの九年間が基礎教育(義務教育)となっている。義務教育ではあるが「落第」があるので、生徒たちは気を緩められない。義務教育後の高校は四年間で、最終学年でバカロレアを取得したあとに大学進学となる。

日常生活ではアラビア語の方言であるチュニジア語が使われているが、現地校での教育はフスハー(正則アラビア語)で行わ



2月行事 豆まき



スプーンリレー

放課後に
ジャングルジムで遊ぶ子どもたち中学部
国語

小学部2年 国語



小学部3年 国語



日本大使ご夫妻の話を聞く子どもたち

子どもたちから

バスケットボールじょうがあるのてあそべます。
(小1)

チュニジアで日本語を
友だちに会えて楽しいです。

休み時間に友達と遊べ
て楽しいです。(小5)

謝恩会の
紙人形劇発表



大家族の兄弟姉妹のような 雰囲気

れている。しかし、フランス領であったこ
とから都市部ではフランス語も使われてい
て、小学校からフランス語や英語の授業が
始まるなど、外国語教育も盛んである。
首都チュニスにはアメリカ系・イギリス
系・フランス系・カナダ系のインターナシ
ヨナルスクールがあり、現地在住の外国人
家庭の子どもたちが通っている。アラビア
語などの外国語教育も積極的に行われてい
る。アメリカ系のインターナショナルスク
ールにおいては課外活動やスポーツも盛ん
である。

本校は二年前に校舎の引っ越しをした。

現在は現地のインターナショナルスクール
の一部を借用していて、セキュリティの
面で以前より安全になった。また校内のプ
レイグラウンドも使え、子どもたちは休み
時間になると外へ遊びに行き
フレッシュしている。

少人数で家庭的な和気あ
いとした雰囲気なので、新し
く入ってきた子どももす
ぐになじむことができている。
現在在籍中の子どもは平日、三割強が
アメリカ系やカナダ系の
インターナショナルスクールで、
そのほかの子どもは現
地校で学び、土

曜日の午後に本校へ通っている。教科学習
では、全三コマの授業が国語となるように
しているが、子どもたちの様子を見ながら
算数の授業もとり入れている。算数では日
本語理解を深める目的で文章題に取り組
むようにしている学年もある。

平日は日本語に触れる機会がほとんどな
いせいか、毎週本校にある本を借りるの
を楽しみにしている子どもが多い。日直当
番の子どもが「おわりの会」で自分のお勧め
の本を紹介し、他の子どもに読書を促すこ
ともしている。「学校で借りた本を読んだ
ことでさらに読書の幅が広がった」という
子どももいて、今後も図書を充実させてい
きたいと考えている。また本だけではなく、
将棋・けん玉・羽子板・カルタなどを借り
ることもできる。

二〇一一年のジャスミン革命以降、一五
年には博物館テロ、そして今回のコロナウ
イルスの拡大があり、本校の上部組織であ
る日本人会のイベントが控えられるよう
になって子どもたちの楽しみは減っていった。
コロナ禍では、チュニジア政府の休校措置
に従い本校も休校を余儀なくされ、その間
は各家庭で保護者がフォローアップする形
をとった。感染が落ち着いてきたこの十一
月には久しぶりに日本人会のイベントが開
催され、子どもたちの笑顔がたくさん見ら
れた。再度感染症拡大が起らないことを
願うばかりである。

(二〇二二年十一月現在)



A ONE-OF-A-KIND SCHOOL

ニューヨークにおいて
「全社会の先導者」を育成する

School Profile

- 1990年10月開校、創立31周年。
- 慶應義塾一貫教育校唯一の海外にある高校、9割以上の生徒が寮生。
- 卒業生は慶應義塾大学へ進学し大学の国際化に寄与、米国および海外他大学へも進学可能。
- ニューヨーク州立私立学校協会に認可されている共学の私立高校。



Mission Statement

- 福澤諭吉の精神を受け継ぎ、日本語と英語のバイリンガル・バイカルチュラル教育を提供。
- 革新的で規律のある教育を通して、大学進学後も学問に精力的に取り組むことのできる「独立自尊」の気風を備え、グローバルに活躍できる人材の育成を目指す。
- スポーツ、音楽、ディベート、パブリックスピーキング、コミュニティサービス等の課外活動を通じて社会的および文化的意識、自尊心、自己規律を養う。



2022年春季アドミッションズII 出願開始 2022年4月 詳細は後日ウェブサイトにてお知らせします。



Keio Academy of New York

慶應義塾唯一の
在外一貫教育校

慶應義塾ニューヨーク学院

www.keio.edu



難関大学の帰国生入試で高い合格率！

帰国大学受験コース

東京・大阪 〈2022年度生 受付中〉

大学の国際化・活性化が求められている現在、大学は学校を内側から変える「帰国生の個性」に期待しています。この個性を尊重し、生徒の合格をしっかりと支える充実したシステムが、代々木ゼミナール国際教育センターにはあります。ここで培われた「真の学力」は、大学入学後も大きな力となって皆さんを支えます。



特長

優秀な講師陣

授業を担当するのは、帰国生指導の経験と実力を兼ね備えた講師陣。志望大学への合格力に加え、日本語力や思考力など幅広い学力を錬成します。

少人数制授業

少人数による双方向性を重視しています。演習型授業や答案の添削指導を通して論理的な表現力を磨き、志望校に応じた学習ができます。

充実のカウンセリング

生徒1人ひとりの相談に親身に応えます。受験校の選定、出願指導、志望理由書の添削など、丁寧な指導で合格に導きます。

豊富な入試情報

帰国生入試を実施している全大学の入試情報を収集・分析しています。長年の蓄積から培われた入試情報力で、的確な入試対策を行います。

難関大学に多数合格 〈2022年度入試速報〉 (2021年12月現在)

早慶上智大に153名合格！

早稲田大44名、慶應義塾大63名、上智大46名

難関国公立大に多数合格！

北海道大4名、筑波大6名、横浜国立大11名、横浜市立大13名など

医学部医学科に8名(実人数6名)合格！

詳細は案内書(無料送付)、またはWebサイトでご確認ください。

〈2021年度入試実績〉

国公立大に85名合格！

東京大1名、京都大2名、大阪大7名、一橋大7名
東北大5名、九州大2名など

代々木ゼミナール国際教育センター

東京 本部長

TEL 03(3379)5221(代表) FAX 03(3379)5773
03(3379)6701(直通)

大阪 大阪南校

TEL 06(6634)7111(代表) FAX 06(6634)5102

Webサイト

<https://www.yozemikikoku.com>

Twitter

@yozemi_kokusai

E-mail

kikoku@yozemi.ac.jp

海外生・帰国生の中学・高校受験を応援します。

帰国入試対策講座・イベント実施中

SAPIX 国際教育センター

<https://kokusai.sapix.co.jp>

☎ 03-5388-6215

SAPIX YOZEMI GROUP

海外からも、首都圏の難関校にチャレンジできる 早稲田アカデミー オンライン校

最高レベルの
志望校別対策



双方向Web授業

「海外からも、首都圏の難関校受験にチャレンジしたい…」

詳細・お申込はこちら

そんな方に向けた待望のサービスを新年度は4月より開講します。
これまでに培った「双方向Web授業」の経験とノウハウを結集して、
対面と変わらぬ志望校別対策授業をご自宅で。

講座受講生 滞在国外(例)
シンガポール・タイ・上海・
ドイツ・ロシア・アメリカ



■小6対象 NN志望校別コース

開成クラス	麻布クラス	武蔵クラス	桜蔭クラス
女子学院クラス	雙葉クラス	早実クラス	早稲田クラス
早大学院クラス	慶應義塾普通部クラス	駒場東邦クラス	渋谷幕張クラス

■中3対象 必勝志望校別コース

筑駒必勝クラス	開成必勝クラス	国立必勝クラス
早慶必勝クラス	難関必勝クラス	

早稲田アカデミー 海外校（7校舎）

詳細はこちら10か国23都市において
早稲田アカデミーの教育ネットワークを広げています。



海外校

ロンドン校【イギリス】
ニューヨーク校【アメリカ】
シンガポール校【シンガポール】
インター校【シンガポール】
7区校【ベトナム】
ビンタン校【ベトナム】
台北校【台湾】

その他世界各地に海外提携塾があります。

詳細はこちら



帰国生合格実績2022

順次今年度の入試結果を更新いたします。

詳細はこちら



小学生・中学生 対象

Web帰国生対象入試報告会

帰国生入試をお考えの保護者の方を対象に、最新の入
試動向や対策について、早稲田アカデミー国際部より
お伝えします。

※1月下旬よりホームページにて告知いたします。

詳細はこちら



新中学2・3年生 対象

難関チャレンジ公開模試

開成・国立・早慶附属高志望者が集うハイレベル模試。

※日本にてZoom監督のもと、ご受験いただけます。

早稲田アカデミー海外校でも実施いたします。

詳細はこちら



新小学6年生 対象

帰国生 英語力判定テスト

帰国生入試に向けて、現在の英語力を判定します。

※海外ご自宅でご受験いただけます。

※海外からもご受講いただける「志望校対策英語講座」のクラス分けテストを兼ねます。

※2月下旬よりホームページにて告知いたします。

詳細はこちら



海外生・帰国生教育 法人向けサービス開始

早稲田アカデミーは、海外在住で帰国後に日本の中学校・高校へ
進学予定のお子様を積極的にサポートしています。

海外への赴任前・赴任中・帰国後のお子様の教育に関して、
人事ご担当者様に代わってバックアップ致します。

※入会費・年会費は一切かかりません。

詳しくはホームページをご確認ください。

詳細はこちら



2021年 帰国生合格実績 Webで公開中！



早稲田アカデミー

お申し込み・お問い合わせ・資料請求はお気軽にどうぞ。

お電話で 国際部 +81-3-5954-1161

パソコン・携帯で 早稲田アカデミー 帰国生

検索

先生とわたしの距離が
センチメートルのオンライン授業って？

ゼロに近い！

文
教
学
院

我が子のように
向き合い続けて
祝 開校 40 年

いっしょにがんばろうね

愛のある指導

文教学院のネット塾

✓ ライフスタイルに合わせて

世界中どこにいても、あなたの生活時間に
合わせて授業スケジュールを組めます。

✓ 安心・気軽

家庭教師のように家族が気を使わなくても大丈夫！
塾のような、行き帰りの心配もありません！

✓ Face to Face

顔をみながら紙とペンで授業を進めるので、
大事なところが記憶に残ります。



生徒さんは自分の
ノートに書き込みます

生徒さんのノート

講師のノート

海外日本人学校・日本語補習校宿題コース好評開講中！

なんとこちらは、兄弟姉妹は**授業料無料**

兄弟
姉妹は

入会金

無料！

小・中・高対応

文
教
学
院

東京都世田谷区3-12-11

☎ 03-5799-6031

文教学院ウェブサイト ▶ <http://www.jyuku.info/>

お問い合わせ先 ▶ info@jyuku.info

Facebook ▶ <https://www.facebook.com/setagaya.bunkyo.gakuin>

文教学院 塾

検索



おうさまがかえってくる100びょうまえ!



柏原佳世子 作
えほんの杜
税込価格 1,540円

今日は王様がお出かけの日。部屋付きの家来三人は、制服を脱いでシヤツ姿でくつろぎ豪華な部屋でやりたい放題に遊ぶ。整然と設えられた部屋の中は惨憺たる有様に。王様気分でマントを纏い王笏を掲げ外を見たら、さあ大変! 王様がもう帰

このほんよんでくれ!



ベネディクト・カルボネリ 文
ミカエル・ドゥリリュール 絵
ほむらひろし 訳
クレヨンハウス
税込価格 1,760円
Lis-moi une histoire!
by Bénédicte Carboneil

ベンチに座って、お父さんが女の子に絵本を読んでいる。その後ろから、そっと話を聞く狼。襲いかかるどころか、絵本の話が面白くてたまらない。偶然、その親子が落としていった絵本を拾い、続きが読めると喜んだが、狼は字が読めない。どう

ってきた。部屋に着くまであと100秒しかない。何とかしないと……。

全頁見開きに数字が1、2、3……と順に並び、後ろに慌てふためく家来達の姿。数字が刻々と時間の経過を知らせる。文字は無い。数字もあせて段々大きく躍りだす。

100秒目一杯頑張る家来達の姿に共感を覚え、子どもも親も固唾を呑んで成り行きを見守る。子どもは王様の本棚の書名にも興味津々。前後の見返しを比較して、間違い探しに夢中になる子もいる。数を数えるのが好きな幼児は勿論、家族皆で絵を楽しみ、笑い転げて寒さも忘れそう。(R)

しても続きが知りたい狼を助けてくれたのは、なんと兎だった。狼と兎、最後は、どうなる?

びくびくしながら、本を読む兎。ページいっぱい描かれた森の動物達の表情でドキドキが伝わってくる。一方、狼は絵本に夢中。子ども達は、同じ話を「もういいかい! もういいかい!」と聞きたがる。読んでもらう事と話の面白さを楽しみながら、多くの事を学ぶ。絵本との出会いが、感じる心を育て、一人一人の大きな成長へと繋がっていく。子ども達の笑顔は、周りのみんなをしあわせにする。(Y)

おばあちゃんのひなちらし



野村たかあき 作・絵
佼成出版社
税込価格 1,430円

三月三日は雛祭り。女の子の成長と幸せを願って、雛人形を飾り、ひなちらしを作って祝う。おばあちゃん孫と一緒に、色鮮やかな具沢山のちらし寿司を作り、花蓮根や潮汁の蛤に込められた願いを伝える。雛人形は、旧暦二十四節気の「雨水」

すみ鬼にげた



岩城範枝 作
松村公嗣 絵
福音館書店
税込価格 1,650円

父のような宮大工になりたいヤスは、見習い大工として唐招提寺にやってきた。そこですみ鬼と出会う。すみ鬼は、お堂の四隅で屋根を支え、疫病や魔物からお堂を守るのだ。ヤスは、唐の国から日本の鬼と力比べをしにやってきた西南の鬼の釘を外

reference

の日に飾ると良縁に恵まれるという。立春を過ぎ、寒さも緩み雪が雨に代わる雨水の頃から、季節はゆつくり春へと向かう。お菓子の菱餅の緑は草の色、白は雪、桃色は花の色。桃の花も飾り、春の彩り満載だ。元々は、中国の節句と日本古来の風習が合わさったものだそうだが、一年に一回、雛人形を箱から出す時の晴れがましい気持ちはいつの世も同じ。早春の伝統行事として、大事に繋いでいきたい。温かみのある木版画で、祖母が伝える雛祭りの由来。巻末にひなちらしの作り方まで伝授されていて頼りになる一冊。(R)

してやった。鬼はヤスを肩に乗せ、夜の森へ入っていった。

二〇〇〇年の大修理で、唐招提寺のすみ鬼が外され、展示された。三体の鬼は必死の形相で、西南の一体は力の抜けたような顔をしていたという。なぜだろう。

法隆寺壁画の模写、春日大社の大祭の絵巻を制作した松村公嗣の絵はすばらしく、自由になった大きな鬼が真つ暗な森で何をするのか、迫力満点のストーリー!。二二〇〇年の歴史を持つ唐招提寺の金堂の軒裏を見上げると、すみ鬼が見える。(Y)

現地校、インターナショナル スクール、日本人学校、 補習授業校について、 特徴や通わせる際の 留意点を教えてください。

海外子女教育振興財団
教育相談室長

植野 美穂



プロフィール（うえの みほ）

東京学芸大学附属高等学校大泉校舎の開設に携わり、以降数学の教師として帰国子女教育にかかわる。同大学附属国際中等教育学校の開校に開設準備室長として関与し、2007年から同校教諭。09年より海外子女教育振興財団の教育相談員、14年より教育相談室長。

「英語や外国語を身につけさせるよい機会なので『現地校』や『インターナショナルスクール』に通学させたいが、日本語や日本の学習も心配なので『日本人学校』にした方がよいのか迷っています」という保護者からの相談が増えています。

今回は海外で学校を選ぶ際の参考にしていただくために、「現地校」「インターナショナルスクール（以下、インター校）」「日

本人学校」「補習授業校」について、それぞれの特徴や留意点をお伝えします。

（１）現地校の特徴

現地校は、その国の法律や教育法規に基づいた学校で、その国のよき市民となる教育を目指しています。

義務教育年齢にあたる子どもが公立校への入学・編入学は、その学区内に正式に居住する手続きをして、その国・地域の居住者としての義務や責任を負う立場が明確になれば許可されます。ただし滞在する国や地域によつては、法律・宗教・言語などの問題から外国人の入学・編入学が認められないケースもあります。

私立学校の場合は出願要件や入学試験等が学校によつて異なりますので、直接問い合わせる必要があります。

義務教育の期間や学年制度、

年度の始まりと終わりの時期や学年基準日は、国や地域によつて異なるため、日本の学校に在籍していた子どもが外国の現地校に入学・編入学する場合、かならずしも日本と同じ時期に同じ学年になるとは限りません。

逆に日本に帰国した場合、義務教育期間中（小学校一年生から中学校三年生まで）であれば、海外においてどの学年であつても、帰国後は年齢相応の小学校・中学校に編入することができまふ。しかし高等学校や大学等は義務教育ではありませんから、国内の義務教育修了、あるいは高等学校修了と同等の資格を海外の現地校（インター校も同じ）で得てくる必要があります。

教育内容・指導方法も国によつて異なります。

本財団では、毎年、海外子女文芸作品コンクールを開催し、優れた作品を『地球に学ぶ』という冊子に掲載しています。その中に、小学校四年生で渡米し

たときには日本に比べてアメリカの現地校の算数は考えられないほど簡単だと思っていたところ、六年生になって算数とリーディングの両方の成績がよい人だけ集められるマグネットクラスマグネットクラスの授業を受けたことで両国の授業方法のよさや違いを比較し、見つめ直したという作品がありました。その一部を抜粋して紹介します。

「日本とアメリカの算数の大きな違いは、日本ではクラス全員が同じ授業を受けるのに、アメリカでは、レベル別にクラスが分けられているということだ。(中略)日本では、みんなが同じ授業を受けることが平等だと考えられている気がするが、アメリカでは、一人ひとりに合った授業を受けることが平等だと考えられているのかもしれない」「アメリカの算数はプロジェクトが多く、教科書にはあまり従わない」「アメリカではパートナークワークが多い。パ

ートナークワークの良いところは、問題の解き方や、間違いをお互いから学べるということだ」

日本とは異なる言語や学習内容、指導方法や学習習慣の違い、現地校で学校生活を送ることで、社会や世界への視野が広がり、多様な価値観、豊かな国際感覚を身につけたことがうかがえます。

(2) インター校の特徴

インター校は、さまざまな国籍の子どもを集めて教育することを目的として、個人または法人が設立した学校です。インター校の多くは、幼稚園から高校までの一貫教育を行っています。

インター校では英語をおもな言語とし、用いられる教育課程はアメリカやイギリスの教育制度に準拠している場合が多いです。最近では国際バカロレア(I B)を導入しているインター校

も多く、なかには複数の教育課程を採用しているインター校もあります。

インター校では、英語が母語でない子どものために英語の語学サポートプログラムが用意されている学校が多いですが、指導内容や指導方法は学校によって異なります。初めて海外の学校に通うことになった学齢が高いお子さんにとって、どの学年まで語学サポートを受けられるかは、インター校を選択する際の重要なポイントになります。

また、在住国での認可条件や、国際的な評価団体の認定を受けたインター校か否かは、その学校を卒業した場合に進学資格が得られるかという点でも重要です。

多様な文化や言語を持つ子どもたちが在籍しているインター校では、一クラスあたりの子ども数も少なく、自分の考えを積極的に発言することが求められます。さまざまなプロジェクト

トに取り組み、仲間とディスカッションしたりプレゼンテーションをつくり上げたりする活動も多く、学習への主体的な取り組みが求められます。

これからの社会で求められる英語力(語学力)、広い視野、社交力、順応力、自己表現力などグローバル型の能力を身につけさせるために、現地校やインター校を選択する保護者が増えています。

現地校やインター校の学習に順応していくには、お子さん自身の前向きな姿勢と努力が欠かせませんが、外国語の授業を理解できるようにするための学習言語の習得には、ご家庭でのサポートが必須です。それと同時に、日本語力を伸ばしていくことも大切です。

(3) 日本人学校の特徴

日本人学校は、世界各地に海

外駐在員を派遣している企業等が、おもに義務教育年齢の子どものために日本国内と同等の教育を確保することを目的として、自主的に設立された全日制の教育施設です。

二〇二一年十二月現在、全世界四十八カ国に九十三校（休校中のものを除く）あります。小・中学校が中心ですが、幼稚園を併設している日本人学校もあります。高等部があるのは上海日本人学校のみです。

学校の規模は二〇〇人以上の大規模校から五十人未満の小規模校まで大小さまざまです。

日本人学校には小学部と中学部の設置場所が分かれている学校がありますが、同じ敷地内に小学部と中学部が併設されている場合が多いです。

日本国内でも二〇二二年度から本格的に小学校高学年での教科担任制が導入され、小中一貫教育の取り組みが本格化されますが、多くの日本人学校では小

学校の段階から中学部の専科教員による授業が行われています。

日本人学校では文部科学省から派遣された教員が中心になって国内と同じ教科書を使いながら授業が行われますので、世界各地の日本人学校にいつ編入しても、また日本の学校にいつ帰国して編入しても学習の連続性がほぼ保たれます。

日本国内の学校と基本的には同じカリキュラムですが、授業時間を増やしたり、総合的な学習の時間を活用したりして、英語学習（英会話）や現地語の語学教育、現地の地理や文化について学ぶ現地理解教育を行うなど、どの日本人学校でも、それぞれ設置されている国や地域の環境を生かした特色ある教育を行っています。

このほか、算数・数学、理科等の授業を英語で行う英語イマージョンの授業をとり入れ、英語で理解し、表現する英語コミ

ュニケーション能力を向上させている学校もあります。

どの種類の学校に在籍していても、お子さんの海外生活体験が豊かになるよう、現地でしか得られない体験を積む工夫を重ねることが大切です。

(4) 補習授業校の特徴

補習授業校とは、現地校やインター校に通学している日本の子どもたちのために、土曜日の午前中などを利用して、おもに国語や算数・数学などの授業を行う教育施設で、二〇二一年十二月現在、全世界五十三カ国・地域に二二三校（休校中のものを除く）あります。

補習授業校では、授業に加えて運動会や学習発表会等の学校行事も開催されます。日本から来たばかりの子どもの場合、現地校やインター校での授業がよくわからなくても、補習授業校では日本人の友人と触れ合い、

日本語で自分の思っていることを表現することができるので、ストレスを発散させる場にもなっています。

補習授業校は、他国に置かれた日本文化の拠点であり、日本人としての誇りやアイデンティティを養う役割も果たしています。

外国語力を伸ばすためにも日本語力は必要ですので、滞在する都市に補習授業校があれば通学することをお勧めします。

海外で子どもをどのような学校に通わせたらよいのか、渡航先の学校選択は難しいのですが、「滞在期間」「子どもの学年」「子どもの資質（性格、生活習慣、関心、学習意欲や能力など）」「現地の教育事情」「家庭の教育方針」等の観点からご家族でよく話し合わせ、選んだ方向に向かって最善を尽くしてください。



しずおかけん

静岡県



あいうえお順で紹介していきます。

1都1道2府43県
～め・ぐ・り～

日本のほぼ中央、太平洋に面し、山梨県とともに富士山のある県。駿河湾で水揚げされる桜エビ、浜名湖で獲れる鰻のほか、山葵やお茶が特産品。太平洋側気候で比較的温暖ですが、県内の温度差は大きいです。県鳥は「サンコウチョウ」、県花は「ツツジ」、県庁所在地は静岡市。

なんで、「静岡」っていうの？

由来する静岡藩は「駿河府中藩（駿府藩）」と呼ばれていましたが、「府中」は「不忠」に通じることから、静岡浅間神社の裏手にある「賤機山」にちなんで「賤ヶ丘」と変えようとしていました。しかし、「賤」は「賤しい」に通ずると嫌われ、「静岡」になったといわれています。

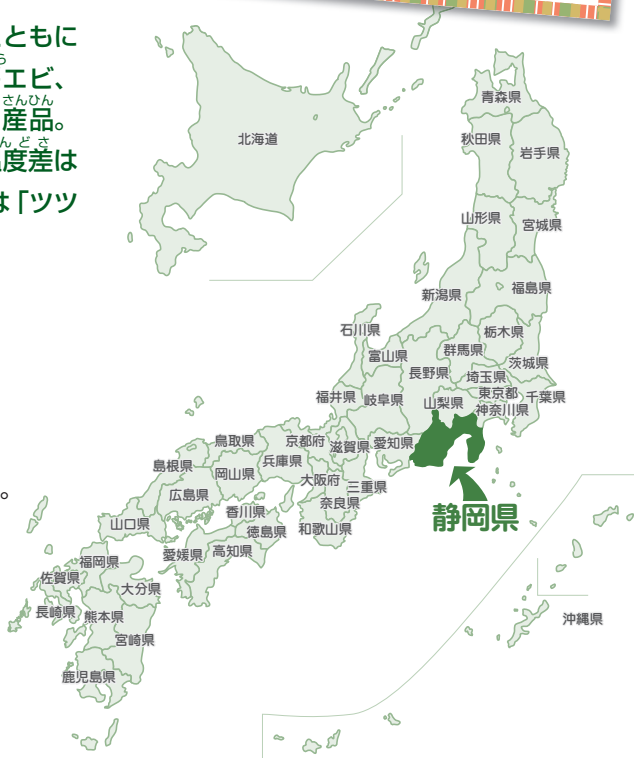
さて、静岡県の形は何に見えるかな？



ネコ？



7 イズ



① 静岡県はある苗字がとても多いことで有名です。その苗字とは？

A 佐藤

B 鈴木

C 山田

D 田中

② 静岡県で餃子を頼むと、かならずといっていいほどこれがついてくるとか。それは何？

A ポテト

B ピーナツ

C キャベツ

D もやし

*クイズの答えは奥付(P.52)をご覧ください。

静岡の名物料理
を紹介するよ～

たまごふわふわ

材料は卵とだし汁だけ。ふわっと仕上げるのが腕の見せどころ！



江戸時代の名物料理で、現在あるさまざまな卵料理の原点だといわれています。将軍の徳川家でも食べられていたほか、弥次さんと喜多さんが活躍する『東海道中膝栗毛』では茶店の食事にも登場します。また、新撰組の近藤勇も大好物だったとか。

食感、まさに「ふわふわ」。シンプルな料理ですが、地元では歴史のある奥深い卵料理として愛されています。

好評発売中!

帰国子女のための学校便覧2022

小学校から大学まで日本全国の受け入れ校等
約1,300校を網羅した入学・編入学ガイド

入学・編入学のアドバイスや2022年度入試のための
最新情報が満載!

- ・海外滞在中に心がけること
- ・情報収集の方法
- ・学校の選び方

<学校情報>

学校名、所在地、
電話番号、FAX番号、
URL、受け入れ担当
者(部署)名、寮の
有無 など

帰国子女のための 学校便覧

小学校から大学までの
入学・編入学ガイド

2021

公益財団法人 海外子女教育振興財団
JAPAN OVERSEAS EDUCATIONAL SERVICES



〈写真は2021年版より〉

<その他>

卒業生(帰国生)の
進路状況、受け入れ
後の指導、教育方針、
特色 など

<帰国子女の 入学・編入学>

出願資格・条件、
出願書類、募集人員、
出願期間、試験日、
選考方法、合格発表日

<掲載内訳>

学校 約1,300校、教育委員会約90地域
(A5判、約700ページ)

発売後は下記からも購入いただけます。

1. 海外では…

- ・本財団のウェブサイト・OCSの海外営業所および代理店
- ・紀伊國屋書店の海外営業所

2. 日本国内では…

- ・本財団の窓口(東京・大阪)／ウェブサイト
- ・国内の各書店(在庫については店舗へご確認ください。)
- ・Amazon.co.jp

価格 3,740円(税込)

本財団維持会員価格 3,190円(税込)

※本財団維持会員価格でのお求めは本財団から直接購入する
場合に限りさせていただきます。

国内送料・海外送料については本財団のウェブサイトで
ご確認ください。

お申し込み・お問い合わせ先

公益財団法人海外子女教育振興財団

URL <https://www.joes.or.jp>

情報サービスチーム

TEL 03-4330-1349

FAX 03-4330-1355

E-mail publish@joes.or.jp

2022
今年登場するのはJOESの綿引宏行理事長です。Davos Next
発案者のひとりでもある綿引理事長に、このプロジェクトに託す思
いについて聞きました。

(只木良枝)

世界中の日本人学校がつながり組成された「全世界日本人学校」と海外子女教育振興財団(以下、JOES)が連携して新しい学びを形づくりまします。

その第一弾となる大きなイベントが、二〇二二年の秋に開催する予定のJOES Davos Nextです。京都大学IPS細胞研究所の山中伸弥教授による基調講演と、世界中をオンラインでつないで取り組む協働作業からなる前例のないプロジェクト。その実現に向けて、現在準備が急ピッチで進められています。

昨年の十一月から実施しているプレエントリーの出足も好調で、すでに国内外から多くの申し込みをいただいています。今年五月開始の本エントリーに向けて、大きな弾みがつきました。

このDavos Nextについて、月刊『海外子女教育』でも順次ご紹介していきます。

「次世代」とは、ふつうは高校生大学生など、まもなく社会に出る世代を指しますね。これに対して、「未来世代」というのはもう少し離れて、小・中学生を指しています。十年後に大学を卒業して社会に出るのはいまの小学六年生です。明確な定義はないと思うのですが、「次世代のあとにくるのは未来」と頭に浮かんだので、そのまま世代をつけて使っています。あ

「JOES Davos Next」は、JOESが進める「未来世代協創プロジェクト」の中核プロジェクトだそうですね。そもそも未来世代とは？

社会が注目しているのは「次世代」の方では？

企業は特にそうかもしれませんが。しかし、これは人材開発にかかわったこともある私の実感ですが、会社に入ってからの人材教育・育成には限界があるのです。仕事のスキルはいくらでも身につけられますが、そのベースとなるものの考え方、問題意識の持ち方、バランスの取り方などは、子ども時代にアイデンティティとして培われるもの。社会は次世代育成に注力しますが、じつはその前こそが重要なのではないかと考えてきました。

海外で学んでいる子どもたちは、広がりのある価値観を併せ持った将来の日本のコンセンサスを創造する原動力です。そんな未来世代の彼らに前例のない学びの場を提供したいというのが、このプロジェクトの目的です。

では、「協創」とは？

日本の教育は、これまで教師が決められたことを教えるというスタイルが主流でした。しかし、

たりまえのことばを二つ重ねただけです。

JOES Davos Next 2022

～ GLOBAL STUDENT SUMMIT ～

Davos Next 2022 に向けて

1



JOES Davos Next を語る — 第1回

海外子女教育振興財団理事長

綿引宏行



KEYNOTE SESSION

- 基調講演 -

日時：2022年9月6日(火)
日本時間午前10時30分
～12時(予定)

講師：京都大学IPS細胞研究所
山中 伸弥 教授



© 京都大学IPS細胞研究所

テーマ：夢を叶える力

対象：オープン(講話レベル：中学生向け)
※小学生も参加できるよう、基礎的な
学習資料を事前配付します

方法：講師による講演およびインタビュー
形式の質疑応答を Webinar でライブ
配信するとともに、時差によりライブ
で参加できない参加者のためにオン
デマンド配信も行います。



GROUP WORK SESSION

- 協働作業 -

期間：2022年9月～11月

対象：小学5年～中学3年
(PART I に参加(オンライン/オフライン)し、
かつ、グループワークに最後まで取り組める方)

内容：PART I に参加して各自考えたことをふま
え、世界中の仲間とともに学びを深めます。

方法：・6～10人程度のグループで、オンライ
ンでのディスカッション(3回程度)
やオフラインでの協働作業を通じて、
課題に取り組みます。
・各グループには海外子女OBOGもファ
シリテータとして参加し、子ども達の
より良い学びのためのサポートを行いま
す。



NETWORKING SESSION

- 交流会 -

日時：2022年12月18日(日)(予定)

対象：PART II に最後まで参加した方

内容：滞在国・地域別等のグループでの交流会

「JOES Davos Next」 プロジェクトサイト

<https://www.joes.or.jp/kojin/jdnext>

第2期プレエントリー 受付中
～2022年2月28日

本エントリー

2022年5月1日～31日

education の educe は、そもそも人の才能・個性的な考え方を「引き出す」というのが語源なのです。互いの才能や個性を認め合い、つなぐことで新しい価値を創り出していくことが大切です。

私たちは世界中の在外教育施設の支援をしています。教育者ではありません。JOESとしてできることは、新しい教育資源の確保、学びの場の提供、そして学びの方法の提案です。この理念に賛同してくださる世界的専門家や会員企業等と未来世代を協創していきたいと思っています。

これは、未来世代の子どもたち

新しい教育資源について、 具体的に？

まずは、国際的に高い評価を得ている専門家のかたがたから子どもたちへの、力強いメッセージが必要だと思いました。

二〇三〇年に社会を大きく変え

に対しての強いメッセージでもあります。「大人たちは君たち世代にとっても期待しているんだよ」と。そのメッセージが明確に伝わらないと、いま海外で、あるいは帰国後にことばや生活習慣に苦労しながらがんばっている日本人の子どもたちの力にならないでしょう。

「学びの場」や「方法」とは？

新型コロナウイルス禍で、日本でも世界でもオンライン授業が急速に普及しました。一方で、従来型の対面での集合授業も再評価されています。私はオンライン授業も対面授業も完璧はあり得ないと思うのです。

ている可能性があるのは、量子コンピュータとゲノムの二つだといわれています。量子コンピュータは、さすがに小学生には難解でしょう。そこで第一回は、ゲノムや遺伝子に絞ることになり、ノーベル賞受賞者の山中伸弥博士にお願いしようということになりました。

そこで二つのよい点を組み合わせたいハイブリッド式で双方向性を持たせつつ、全世界から参加できる方法をとりたいたいと思いました。

さらに、世界中の日本人海外子女の在り方も一つではありません。日本人学校に通学している子、平日は現地校やインターでがんばって週末等に補習授業校に来ている子、このほかに日本の勉強を家庭で続けている子もいるでしょう。こうしたすべての海外子女と日本国内にいる子どもたちが、無理なく参加できる形を模索しています。

Davos Next は、たんなる講演会ではないのです。(第2回に続く)

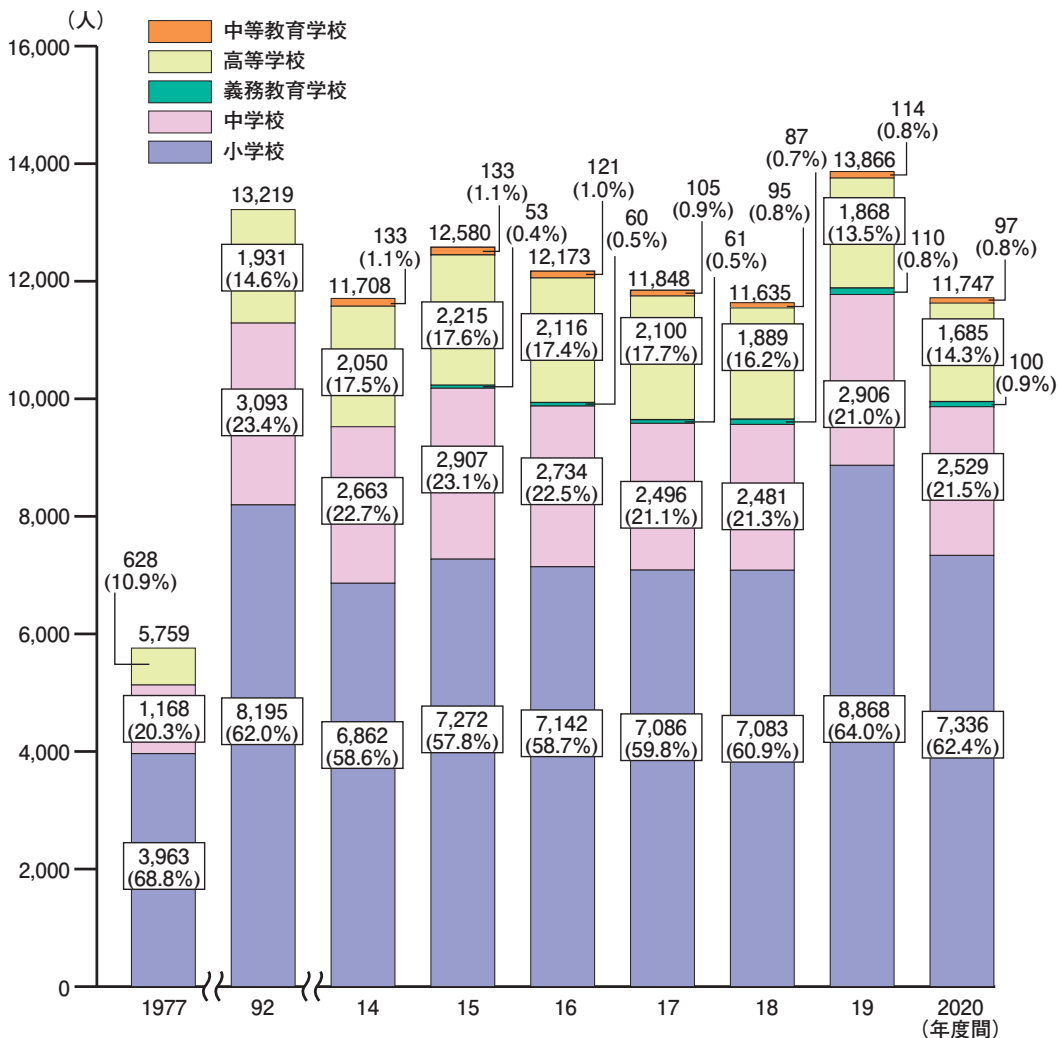
帰国児童生徒数、

過去最高から転じて大幅減

文部科学省がまとめた二〇二一年度の「学校基本調査」によると、引き続き一年を超える期間海外に在留し、二〇二〇年度（二〇二〇年四月一日から二〇二一年三月三十一日まで）の間に帰国して、二〇二一年五月一日の時点で国内の小学校・中学校・高等学校・中等教育学校・義務教育学校に在籍する児童生徒の数は、前年度に比べて二一九人少ない一万一七四七人（二五・三％減）となった（表1）。

帰国児童生徒数は一九七七年の調査開始以来、九二年（一万三二一九人）までは右肩上がりが増えて、それ以降は一人を上回る水準で推移してきた。二〇一一年、二十七年ぶりに一人を下回ったが、翌年の調査では回復し、その後は四年連続で増え続けていた。一六年以降は減り続けていたが、一九年に飛躍的に増えたのは新型コロナウイルスの世界的感染拡大の影響が大きく、二〇年はコロナ前に戻りつつあると予想される。都道府県別の帰国児童生徒数は表2の通りとなった。

表1：各年度間に帰国した児童生徒数の推移（「学校基本調査」より）



(注) 終戦前からの外地居住者の子女は除く。
 (注) %は小数点第2位以下四捨五入。合計して100にならない場合がある。
 (注) グラフデータのうち'77年は調査開始年、'92年は2018年までの最高数。

表2：2020年度都道府県別帰国児童生徒数（「学校基本調査」より）

順位	総合（中等教育学校を除く）		小学校		中学校		義務教育学校		高等学校	
	2020 年度間	2019 年度間	2020 年度間	2019 年度間	2020 年度間	2019 年度間	2020 年度間	2019 年度間	2020 年度間	2019 年度間
19 北海道	97	145	51	76	13	28	2	0	31	41
43 青森	15	16	6	12	8	4	0	0	1	0
47 岩手	7	17	6	16	1	0	0	0	0	1
22 宮城	75	79	52	52	13	11	0	1	10	15
45 秋田	13	18	10	16	3	2	0	0	0	0
41 山形	17	27	9	18	5	5	0	0	3	4
34 福島	35	47	26	33	8	10	0	2	1	2
東北計	162	204	109	147	38	32	0	3	15	22
10 茨城	280	374	132	173	57	77	53	46	38	78
11 栃木	201	244	143	141	40	69	0	0	18	34
17 群馬	98	102	69	71	25	25	0	0	4	6
6 埼玉	496	685	302	425	100	140	0	0	94	120
4 千葉	761	956	510	649	161	221	1	2	89	84
1 東京	3,170	3,617	1,834	2,162	740	773	14	29	582	653
2 神奈川	1,562	1,782	1,013	1,156	340	389	9	0	200	237
関東計	6,568	7,760	4,003	4,777	1,463	1,694	77	77	1,025	1,212
28 新潟	49	62	42	45	6	14	0	0	1	3
25 富山	53	80	41	54	7	20	0	0	5	6
26 石川	52	50	41	39	8	6	0	0	3	5
37 福井	24	33	15	22	5	10	0	0	4	1
北陸計	178	225	139	160	26	50	0	0	13	15
24 山梨	54	48	38	33	11	9	0	0	5	6
20 長野	88	116	66	77	8	19	0	6	14	14
16 岐阜	103	125	64	80	28	30	0	0	11	15
8 静岡	419	451	278	275	99	131	0	0	42	45
3 愛知	1,270	1,489	858	1,082	278	272	0	1	134	134
15 三重	108	114	67	74	26	34	0	0	15	6
東海甲信計	2,042	2,343	1,371	1,621	450	495	0	7	221	220
13 滋賀	166	132	133	107	30	23	0	0	3	2
9 京都	341	383	160	175	81	98	9	7	91	103
5 大阪	604	802	325	506	160	187	0	4	119	105
7 兵庫	481	506	348	375	83	85	2	2	48	44
17 奈良	98	154	60	110	20	25	3	0	15	19
39 和歌山	22	40	12	30	9	8	0	0	1	2
近畿計	1,712	2,017	1,038	1,303	383	426	14	13	277	275
45 鳥取	13	33	11	26	2	6	0	0	0	1
43 島根	15	27	10	21	4	3	0	0	1	3
21 岡山	84	87	60	60	19	23	0	0	5	4
14 広島	146	137	84	99	24	24	4	3	34	11
29 山口	39	49	32	35	4	12	0	0	3	2
中国計	297	333	197	241	53	68	4	3	43	21
36 徳島	27	27	21	24	5	3	0	0	1	0
33 香川	36	35	28	26	6	7	0	0	2	2
35 愛媛	33	45	23	36	8	8	0	0	2	1
38 高知	23	18	18	15	4	0	0	0	1	3
四国計	119	125	90	101	23	18	0	0	6	6
12 福岡	198	272	152	205	31	38	0	3	15	26
40 佐賀	20	32	14	22	3	3	0	0	3	7
31 長崎	38	37	28	29	5	6	0	0	5	2
29 熊本	39	66	26	55	9	10	0	0	4	1
41 大分	17	34	7	13	1	4	2	3	7	14
31 宮崎	38	30	30	26	3	2	0	0	5	2
27 鹿児島	50	52	33	35	13	14	1	1	3	2
22 沖縄	75	77	48	57	15	18	0	0	12	2
九州沖縄計	475	600	338	442	80	95	3	7	54	56
全国計	11,650	13,752	7,336	8,868	2,529	2,906	100	110	1,685	1,868

(注) 中等教育学校の都道府県別在籍人数は公開されていない。

(注) 都道府県の前の数字は、2020年度間総合人数の多い順番。

ニュース

「VTuberで遠隔合同授業をやってみよう！」ワークショップを開催

（海外子女教育振興財団・AG5プロジェクト）

海外子女教育振興財団はAG5プロジェクトの一環として、遠隔合同授業の取り組みをさらに発展させるため、明治大学AG5研究チームの企画をもとにVTuber（バーチャルユーチューバー）作成ワークショップを開催した。

海外の日本人学校でAG5プロジェクトの「遠隔授業」に取り組み、帰国した教師が対象。テクノロジーとアート、遊び、メディア表現、コミュニケーションについてアイデアをまとめ、学んだことを勤務していたそれぞれの日本人学校で生かす仕組みをつくることを目的としている。

チームラボ株式会社、バーチャルシナリオ事務所のバックキーこと若林慶氏を講師に、約十五人が参加した。「自分の強みをひと筆書きでイラストに表す」自己紹介からスタート。明るい雰囲気のおかげで、



ワークショップの様子

VTuberのバーチャルだからできる教育的活用の可能性を感じる笑いの絶えない一日となった。ワークショップの様子は映像にまとめられ、各学校へ配信される。

日本人学校等学校採用教員第一期募集内定者オリエンテーションを開催
（海外子女教育振興財団）

海外子女教育振興財団は十二月十九日、四月に赴任予定の学校採用教員（日本人学校等の現地採用教員のうち、本財団による支援制度を通じて採用される教員）第一期募集内定者を対象に、「在外教

育施設で働くとは？」をテーマにしたオリエンテーションをオンラインで実施した。目的は在外教育施設や求められる教師像について知り、赴任前の準備に役立ててもらうこと。

まず、三校の日本人学校に赴任した経験のある本財団の奥田修也教育相談員が「在外教育施設の特徴」や「国内の学校との違い」に関して、職員会議の様子等を例に挙げながら具体的な講話を行った。日本の将来を担う子どもたちを育てることの重要性や、赴任に向けての心構え等について熱く述べ、参加者たちに温かいエールを送った。

次に、上海・ハノイ・バンコク・シンガポールの日本人学校にそれぞれ勤務する現役の学校採用教員が、勤務日のスケジュールや学校の様子、子どもや保護者との関係性、日本からのお勧めの持ち物や帰任後の進路等に関してパネルトークを行った。

続いて参加者を六つのグループに分け、「学校採用教員としてどのような準備をするか」というワークショップを開いた。赴任前にしておくことや不安に感じていること等について、情報を交

換したり、パネルトークに参加した学校採用教員に相談したりするひとときとなった。

参加者たちからは「日本人学校の組織や職務、教員としての生活等、具体的な話を聞くことができてたいへん勉強になった。気持ちも引き締まった」、「実際に働いている先生の話を伺い、赴任までのあと三カ月でやらなければいけないこと、やっておいだ方がよいこととの見通しを明確に持つことができた」等の声が寄せられた。



学校採用教員のためのオリエンテーションをオンラインで行う

お知らせ

二〇二二年度海外子女の教科書について

文部科学省は海外子女教育の推進をはかるため、外務省の協力を得て、海外に在住する義務教育年齢の日本人子女が使用する教科書の無償給与を行っている。

二〇二二年度に給与される教科書は下記一覧表の通り。

教科書は前期用、後期用の二回に分けて在外公館に送付され、対象者に給与される。今回発送される二〇二二年度前期用の総計は七万六五九七冊に上る。

※なお、これから一年以上の在留予定で海外へ出国するお子さんは、出国前に海外子女教育振興財団を通して教科書の無償給与を受けることになります（永住予定者は除く）。必要書類等、詳しい受け取り方法は同財団のホームページをご参照ください。

海外子女教育振興財団
情報サービスチーム
URL <https://www.joes.or.jp/kojin/kyokasho>

2022(令和4)年度 海外子女用教科書一覧

(小学生用)

科目	教科書名	出版社
国語	国語	光村図書出版株式会社
書写	書写	〃
新編	新しい社会	東京書籍株式会社
楽しく学ぶ	小学生の地図帳	株式会社帝国書院
	4・5・6年	
算理	新編 新しい算数	東京書籍株式会社
生音	新版 たのしい理科	大日本図書株式会社
図画工作	新編 新しい生活	東京書籍株式会社
家庭語	小学生の音楽	株式会社教育芸術社
家英	図画工作	日本文教出版株式会社
Picture Dictionary	わたしたちの家庭科	開隆堂出版株式会社
保徳	NEW HORIZON Elementary English Course	東京書籍株式会社
道徳	新しい保健	〃
	道徳	〃
		光村図書出版株式会社

(中学生用)

科目	教科書名	出版社
国語	国語	光村図書出版株式会社
書写	中学書写	〃
社会科	社会科 中学生の地理	株式会社帝国書院
新しい社会(歴史、公民)	中学校社会科地図	東京書籍株式会社
地数理	未来へひろがる数学	株式会社帝国書院
音楽(一般)	未来へひろがるサイエンス	株式会社新興出版社啓林館
(器楽合奏)	中学生の音楽	〃
美術	中学生の音楽	株式会社教育芸術社
保健体育	新しい中学保健体育	日本文教出版株式会社
美術	技術・家庭(技術分野、家庭分野)	東京書籍株式会社
家庭語	NEW HORIZON English Course	〃
英道	新訂 新しい道徳	〃

第四十二回海外子女文芸作品コンクール作品集『地球に学ぶ』発刊 (海外子女教育振興財団)

海外子女教育振興財団が毎年開催している海外子女文芸作品コンクールの作品集が発売されました。詩・短歌・俳句・作文の四部門、合計約二万九〇〇〇点の応募作品から選ばれた約二〇〇点の優秀作品と、佳作入選者の一覧が掲載されています。海外に在住する小・中学生が言語・風習・気候風土・治安など、日本と異なる生活環境のなかで出会った感動や感じたこと、考えたこと等を自らのことばでそれぞれ

の作品に映し出して、国際理解教育の生きた教材としても高い評価を受けています。子どもたちの生の声が伝わってくる貴重な一冊です。

〈作品例・俳句〉

大雨をひっそりたえるはすの花
(ハノイ日本人学校 小六 長山 旺太)

〈作品例・短歌〉

伝わらない言いたいことが友達に
ぼんやり見えるきりの帰り道
(北東イングリランド補習授業校 小五 宮内 琳煌)

〈作品例・詩〉

「セミ」

(ワシントン補習授業校 中一 瀬尾 泰志)

夏の初め
今年もまた
羽化し始める。
たくさんのセミが、
夏を求めて

朝日が昇るとセミたちは、
一匹、また一匹と、
抜け殻を木に残し、
快晴の空へ飛んで行く
放課後の、小学生のように
はしゃぎながら。

「青い光」

(デュッセルドルフ日本人学校 中一 板橋 陽大)
すずしい風にあたりながら
橋から川の波をながめる
太陽の光をうけて
キラキラ光るあの波の上に
すごく大きい船が通る

いつものように見える光景も
なぜかいつもの光景には見えない
購入申し込み・問い合わせ先
情報サービスチーム
URL <https://www.joes.or.jp/publish/>

★「日本語検定」は、親子がいつしよに学び、楽しみながら挑戦できる検定です。検定問題への挑戦を通じて、日本語の運用能力を鍛えましょう。

挑戦!!

にほんの

日本語検定

【文法編】

文の意味をはっきりさせよう。



公式キャラクター
にほん

特定非営利活動法人

出題：日本語検定委員会

<https://www.nihongokentei.jp>

7級

(小学校2年生レベル)

問

一〇三の() にいちばんよく当てはまる言葉はどれでしょうか。

からえらんで、番号で答えてください。

一

あすは、() 図書館へ行きます。

二

げんかんから、() 声が聞こえます。

三

夕方、母が() 病院につれていきました。

① 父の

② 弟を

③ 西村さんと

6級

(小学校4年生レベル)

問

一〇四の文で、() に入る言葉として適切なのは、①と②のどちらでしょうか。番号で答えてください。

一

手首を痛めたので、ソフトボールの試合に() になつた。

「① 出られ ② 出れ」

二

三さいの妹は、今日、服を初めて自分で() た。

「① 着られ ② 着れ」

三

好きな歌手の新曲を覚えて、最後までまちがえずに() ようになつた。

「① 歌えられる ② 歌える」

四

かぜを引いたという木田くんは、あさつてのサッカーの練習に() かな。

「① 来られる ② 来れる」

5級

(小学校卒業レベル)

問

一〜三の文は、日常ふつうに用いる表現として適切でしょうか。適切な文であれば○で、不適切な文であれば×で答えてください。

一 弟が好きな食べ物は、おすしとハンバーグを食べます。

二 来週の秋の産業まつりは、市役所の駐車場^{ちやうしゃじやう}で開催^{かいさい}されました。

三 夏に野菜が品薄^{しんぷく}だったので、雨の日が多くて日照時間が不足^{じふそく}したせいです。

文の中の言葉と言葉は
正しく対応しているかな？



てんまる

4級

(中学校卒業レベル)

問

一 一の中のことが最もはっきりと伝わる文はどれでしょうか。番号で答えてください。

一 【昨日メールが送られてきた】

① 昨日海外出張に出かけた父からメールが送られてきた。

② 海外出張に昨日出かけた父からメールが送られてきた。

③ 海外出張に出かけた父からメールが昨日送られてきた。

2022(令和4)年度第1回日本語検定(準会場)―日本語検定委員会主催

6月10日(金)・11日(土)(海外は9日(木)・12日(日)も実施可)

申込期間…3月1日(火)～5月13日(金)

お問い合わせ・資料請求はこちら

Email info@nihongokentei.jp

URL <https://www.nihongokentei.jp>

後援…文部科学省／全国連合小学校長会／全日本中学校長会／全国高等学校長協会／
日本PTA全国協議会／日本商工会議所／経団連事業サービス 他
特別協賛…読売新聞社 協賛…時事通信社／東京書籍

編集後記

●学生時代、バスケットでは競り合いに弱く万年補欠。ある日、焼肉を食べて練習試合に出るとかなり競り勝てた。ニンニクパワーのおかげと思っていると、チームメイトから「臭かったからだよ」と。これも技か。(松)
 ●昨晚の食後に、高校時代に習った二次方程式のグラフの問題が話題になった。酔った頭でうんうん考えたが解けなかった。日中の今なら解けそうな気もする。でもその前に、もう一仕事。(淳)
 ●電車が遅れる理由に「お客様同士によるトラブル」「お客様の線路内立ち入り」「鹿と接触」といったものが増えた。「人身事故」でないとホッとしますが、心情的には敬称を客より気の毒な野生動物につけてほしい。(然)
 ●オフィス近くの愛宕山で蕨椿が盛りを過ぎたと思ったら蠟梅の花が開き始めた。本誌が届く頃には梅の花が綻びるだろう。多くの受験生が入試に挑戦する時節に入る。無事栄冠を勝ち取って桜花爛漫の時を迎えて頂きたいと切に願う。(鳥)

3月号「特集」の予定は…

- 帰国保護者のボランティア団体
- AG5座談会

2022年2月号 No.588

発行 2022年2月1日

定価 本体700円＋税

発行人 綿引 宏行

編集人 島田 誠一

公益財団法人

発行所 海外子女教育振興財団

〒105-0002 東京都港区愛宕1-3-4
愛宕東洋ビル6階

制作協力 Roots International

(株)東京美術

※無断での改変・再販を禁ず。

※本誌購読料は、財団維持会員の場合は会費に含まれます。

■ 投稿募集ほか ■

本誌への投稿や関連情報の提供を随時受けつけています。

お名前とご連絡先を明記のうえ、「月刊『海外子女教育』編集部」宛てとして、E-mail、FAX、郵便のいずれかでお送りください。

◎海外・帰国子女教育、国際教育関連の論文やエッセイ、研究レポート

◎海外・帰国子女教育、国際教育関係の研究発表会などの催しのご案内

◎連載「家族／クロスカルチャー」取材対象家族を募集しています。

海外生活にまつわるご家族のエピソードをお聞かせください。

◎「みんなの広場」タイトル文字、作文・詩・短歌・俳句・習字・イラストなど。

大人のかたの投稿（1200字以内）も大歓迎です。

※掲載・不掲載にかかわらず、作品は返却いたしませんので、ご了承ください。

※掲載作品に関する著作権は本財団に帰属することとします。

※二重投稿はご遠慮ください。

※お知らせいただいた個人情報、作品掲載以外の目的では利用しません。

1都1道2府43県めぐり クイズ解答

①B ②D

挑戦！ にほんごの日本語検定 解答・解説

<7級>

一 【正解／③】

「と」を使った、③「西村くん」とを入れると、「あすは、西村くんと図書館へ行きます。」となります。図書館へいっしょに行く相手がだれなのが、はっきりします。

二 【正解／①】

「の」を使った、①「父」を入れると、「げんかんから、父の声が聞こえます。」となります。げんかんからだれの声が聞こえるのが、はっきりします。

三 【正解／②】

「を」を使った、②「弟」を入れると、「夕方、母が弟を病院につれていきました。」となります。母が病院につれていった相手がだれなのが、はっきりします。

<6級>

一 【正解／①】

「出る」は、「出(ない)・出(ます)・出る・出る(とき)・出れ(ば)・出る・出(よう)」と形が変わる言葉です。「～できる」という意味で使うときには、「られる」を付けて、「出られる」と言うので、①「出られ(な)く」が適切です。

二 【正解／①】

「着る」は、「着(ない)・着(ます)・着る・着る(とき)・着れ(ば)・着ろ・着(よう)」と形が変わる言葉です。「～できる」という意味で使うときには、「られる」を付けて、「着られる」と言うので、①「着られ(た)」が適切です。

三 【正解／②】

「歌う」は、「歌(ない)・歌(います)・歌う・歌う(とき)・歌え(ば)・歌え・歌(う)」と形が変わる言葉です。「～できる」という意味で使うときには、②「歌える(ようになった)」と言うのが適切です。

四 【正解／①】

「来る」は、「こ(ない)・き(ます)・くる・くる(とき)・くれ(ば)・こい・こ(よう)」と形が変わる言葉です。「～できる」という意味で使うときには、「られる」を付けて、①「来られる(かな)」と言うのが適切です。

<5級>

一 【正解／×】

「弟が好きな食べ物」は「と食べます」が正しく対応していないので、不適切な文です。「弟が好きな食べ物は、おすしとハンバーグです。」などのようにすれば、適切な文になります。

二 【正解／×】

「来週の産業まつりは」とあるので、「～されました」と過去のことをいう言い方になっている問題文は不適切です。「来週の秋の産業まつりは、市役所の駐車場で開催されます。」などのように、未来のことをいう言い方にすれば、適切な文になります。

三 【正解／×】

「夏に野菜が品薄だった」ことの原因が「日照時間が不足した」ことであることが、正しく伝わる言い方になっていないので、不適切な文です。「夏に野菜が品薄だったのは、雨の日が多くて日照時間が不足したからです。」などのようにすれば、適切な文になります。

<4級>

一 【正解／③】

①は、「昨日」がかかる「修飾」先が、「海外出張に出かけた(父)」と「(父から)メールが送られてきた」のどちらともとれるので、「昨日メールが送られてきた」ことには必ずしもなりません。②は、「昨日」がかかる先が「(海外出張に)出かけた(父)」に限定されるので、「昨日メールが送られてきた」のかどうかは、はっきりとしません。③は、「昨日」がかかる先が「(父からメールが)送られてきた」に限定されるので、「昨日メールが送られてきた」ということになります。したがって、③が適切で、①と②は不適切です。

本誌へのご意見・ご感想をお待ちしております。

海外子女教育振興財団 月刊『海外子女教育』編集部

●E-mail kikanshi@joes.or.jp

●TEL 03-4330-1350／FAX 03-4330-1355

●URL <https://www.joes.or.jp>[国内購読料] 1カ月770円：1年間9,240円
※バックナンバーの販売もしています。

[海外購読料] 1カ月950円～1,050円：1年間11,400円～12,600円

★ユニヴァプレス

<https://univpressnews.com/>



東大合格者速報でおなじみの
大学通信が発信する学校情報。
わりと真面目に教育と学校と
その他の情報について
発信しています。

WEB限定記事

- 生徒が主体的につくりあげる駒場
東邦の学校行事修学旅行先はプレ
ゼン大会を通じて自分で決める！
- 日本一「面倒見の良い」女子大
学、岐阜女子大学に行ってみた！
- 「福祉」ってなんだろう？
東北福祉大学で聞いてみた。
- 専門家に聞いた！
理学療法士ってどんな仕事？

…etc



学 び を 未 来 へ
大学通信

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-3
TEL.03-3515-3591(代表) FAX.03-3515-3558
<https://univ-online.com/>

大学通信の情報力を集結した

大学通信

O N L I N E

<https://univ-online.com/>

受験シーズンの話題を独占する「高校別大学合格者数」情報をはじめ、大学入試・進学に関する最新データやトピックスを

いち早く公開!



学 び を 未 来 へ

大学通信

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-3

TEL.03-3515-3591(代表) FAX.03-3515-3558

<https://univ-online.com/>